

# 令和3年度社員総会

日時: 令和3年5月22日(土)  
会場: 神戸ポートピアホテル B1F「和楽」



公益社団法人

日本超音波医学会

〒101-0063

東京都千代田区神田淡路町2-23-1

お茶の水センタービル6F

U R L: <http://www.jsum.or.jp>

T E L: 03-6380-3711

F A X: 03-5297-3744

E-Mail: [office@jsum.or.jp](mailto:office@jsum.or.jp)

# 公益社団法人日本超音波医学会 令和3年度社員総会次第

日時：令和3年5月22日(土) 17:30~18:30  
会場：神戸ポートピアホテル B1F「和楽」

開会		理事長
議長選出		理事長
理事長挨拶		理事長
議題		
1. 令和2年度事業報告の承認について	(資料1)	総務担当理事
2. 令和2年度収支決算報告の承認について	(資料2)	財務担当理事
3. 令和2年度収支決算監査報告の承認について	(資料3)	監事
4. 令和3年度事業計画書について(報告事項)	(資料4)	総務担当理事
5. 令和3年度収支予算書(報告事項)	(資料5)	財務担当理事
6. 会費滞納状況(報告事項)	(資料6)	理事長
7. 名誉・功労会員推薦について(承認事項)	(資料7)	理事長
8. その他		
議事録署名人の選出		議長
閉会		議長

# 令和2・3年度公益社団法人日本超音波医学会 役員

(自 令和2年6月22日 至 令和4年度通常社員総会締結時)

理事長(代表理事) 椎名 毅  
副理事長(代表理事) 岩永史郎 森 秀明  
理事 秋山いわき 飯島尋子 石津智子 市橋 光 位藤俊一 小川真広 金井 浩 菊池昭彦  
北野雅之 工藤信樹 陣崎雅弘 瀬尾由広 西田 睦 長谷川英之 畠 二郎 濱口浩敏  
日浅陽一 平井都始子 廣岡芳樹 古川まどか 丸山紀史 渡邊 望  
監事 山口 匡 吉田 寛

# 令和2～5年度公益社団法人日本超音波医学会 代議員

(自 令和2年4月1日 至 令和5年3月31日)

代議員 相方 浩 會澤信弘 赤坂和美 秋山いわき 浅沼俊彦 蘆田玲子 東 隆 麻生和信  
阿部雅則 阿部倫明 阿部康彦 荒川元孝 飯島尋子 飯野貴子 五十嵐達也 石井桂介  
石川卓哉 石川英樹 石津智子 石本人士 伊集院裕康 泉 知里 依田 広 井田良幸  
市塚清健 市橋 光 伊藤隆英 位藤俊一 井上勝次 伊吹恵里 岩田真一 岩瀧麻衣  
岩永史郎 岩野弘幸 上垣佐登子 植木敏晴 打田佐和子 内田政史 梅原永能 梅本 剛  
恵荘裕嗣 大枝 敏 大川和良 大倉宏之 大谷朋仁 大西哲存 大野栄三郎 大森浩二  
小笠原正文 緒方利安 小形幸代 岡庭信司 小川 力 小川真広 尾高北斗 乙部克彦  
小野尚文 尾本きよか 加地 剛 金井 浩 金川武司 金森 明 金子真大 金西賢治  
神山直久 亀井桂太郎 亀田 徹 狩山和也 川合宏哉 川岸哲也 川崎元敬 川崎靖子  
川嶋啓揮 川部直人 菊池昭彦 岸野智則 北野雅之 工藤信樹 熊川まり子 黒沢幸嗣  
黒田英克 黒松亮子 桑田知之 合田亜希子 小林浩一 小林さゆき 小林奈津子 小松篤史  
紺野 啓 西條芳文 齋藤こずえ 齋藤昌利 齊藤弥穂 坂田好美 坂田泰史 坂本 梓  
櫻井健一 笹沼英紀 佐藤秀一 佐道俊幸 佐藤 洋 椎名 毅 重田浩一朗 柴田英貴  
島田 恵 志村浩己 下村壯治 白木克哉 陣崎雅弘 菅原政貴 杉原誉明 杉本勝俊  
鈴木真一 鈴木康秋 鈴木和夫 諏訪恵信 瀬尾由広 園山輝幸 高木慎太郎 高口浩一  
高田厚照 高橋宏和 高安賢太郎 田口孝典 武井康悦 竹川英宏 竹田欽一 竹田泰治  
多田俊史 多田 浩 立花克郎 辰巳和宏 田中新一郎 田中伸明 田中秀和 田中宏和  
田中 守 谷垣伸治 谷川俊一郎 谷口信行 玉井 努 玉井秀幸 玉野正也 土谷 薫  
寺井崇二 土肥 薫 豊田 茂 豊田秀徳 豊野学朋 内藤岳人 内藤みわ 永井知雄  
永井英成 中河原浩史 中島一毅 仲田文造 中田雅彦 中谷 敏 長沼裕子 永松 健  
中村進一郎 那須初子 成瀬勝彦 南里和秀 西上和宏 西川かおり 西田直生志 西田 睦  
西村重彦 西村貴士 新田尚隆 二宮朋之 沼田和司 野々垣浩二 橋本千樹 橋本 浩  
長谷川潤一 長谷川英之 畠 二郎 濱口浩敏 林 香月 林 秀樹 日浅陽一 日高庸博  
日高 央 平井都始子 平岡 淳 平野 豊 平山みどり 広岡昌史 廣岡芳樹 福田優子  
藤井雅邦 藤本正夫 古川まどか 古田真智 穂積健之 舛形 尚 松居剛志 松岡 隆  
松原 浩 松村 剛 松本賢亮 松本直樹 的野智光 眞部紀明 眞野敏昭 丸上永晃  
丸山紀史 三浦隆生 南 康範 嶺 喜隆 宮坂陽子 村上 司 村田 晋 村田光繁  
森 秀明 安井 豊 山崎 聡 山下竜也 山下信行 山田 晶 山田 聡 山田博胤  
山野哲弘 山野倫代 山本一博 山本祐華 湯浅敏典 湯田 聡 吉川昌平 吉里俊幸  
吉澤 晋 吉田 寛 吉牟田剛 竜崎仁美 脇 康治 脇 英彦 和田誠司 和田靖明  
渡邊 望 渡邊博之 渡邊幸信



**超音波工学フェロ一認定審査委員会(11名)**

委員 長 金井 浩  
副委員 長 藤 信  
委員 員 石津 智子  
委員 員 嶺 喜隆  
岡田 孝 西條 芳文 谷川俊一郎 長野 智章 新田 尚隆 長谷川英之 平井都始子

**研究開発促進委員会(14名)**

委員 長 嶋 二郎  
副委員 長 谷川 英之  
委員 員 位 藤 俊一  
委員 員 中 田 雅彦  
今井 康晴 植野 映  
委員 員 蜂屋 弘之 古川まどか  
梅村 晋一郎 小川 真広 紺野 啓 高田 悦雄 瀧間 浄宏

**倫理委員会(7名)**

委員 長 丸山 紀史  
副委員 長 小川 真広  
委員 員 秋山 いわき  
金井 浩 北野 雅之 西田 睦 平井都始子

**学術集会委員会(15名)**

委員 長 金井 浩  
副委員 長 嶋 二郎  
委員 員 秋山 いわき  
委員 員 瀨尾 由広  
委員 員 わざら 飯島 尋子  
位 藤 俊一 小川 真広 尾本 きよか  
委員 員 中 田 雅彦 蜂屋 弘之 森 秀明  
亀田 徹 北野 雅之 齋藤 昌利 志村 浩己  
廣岡 芳樹

**地方会委員会(11名)**

委員 長 菊池 昭彦  
副委員 長 日 浅陽  
委員 員 平井 都始子  
委員 員 渡 邊 望  
小川 真広 工藤 信樹 鈴木 真一 森 秀明 廣岡 芳樹 秋山 いわき 嶋 二郎

**広報委員会(5名)**

委員 長 長谷川 英之  
副委員 長 千葉 裕穂  
委員 員 齊 藤 弥穂  
関根 智紀 山口 匡

**利益相反委員会(10名)**

委員 長 陣崎 雅弘  
委員 員 秋山 いわき  
委員 員 山下 裕一  
石原 謙 石本 人士 遠藤 信行 尾高 北斗 神山 直久 齊藤 弥穂 村田 光繁

**キャリア支援・ダイバーシティ推進委員会(13名)**

委員 長 椎名 毅  
副委員 長 飯島 尋子  
委員 員 赤坂 和美  
委員 員 古川 まどか  
泉 知里 工藤 信樹  
委員 員 山口 匡 吉田 寛  
小林 奈津子 外村 明子 中島 美智子 長谷川 雄一 広岡 昌史

**災害対策委員会(8名)**

委員 長 丸山 紀史  
副委員 長 古川 まどか  
委員 員 小山 耕太郎  
渡邊 望 鈴木 真一 高野 真澄 西上 和宏  
西條 芳文

**次世代超音波画像データベース構築委員会(24名)**

委員 長 工藤 正俊  
副委員 長 椎名 毅  
委員 員 明石 定健  
委員 員 高橋 睦  
飯島 尋子 泉 知里 位 藤 俊一 植松 孝悦 小川 力亮 小川 真広 北野 雅之  
委員 員 竹田 泰治 建石 良介 田中 秀和 津川 浩一郎 綱島 渡辺 隆紀  
委員 員 平井 都始子 三宅 誠 森 秀明 山田 博胤 小川 真広 西田 直生 志

**総務担当理事(1名)**

平井 都始子

**財務担当理事(1名)**

小川 真広

**会員資格担当理事(2名)**

瀨尾 由広  
西田 睦

**規約担当理事(2名)**

市橋 光  
位 藤 俊一

**個人情報保護担当理事(1名)**

石津 智子

**日本医学会担当理事(4名)**

(評議員) 椎名 毅  
(連絡委員) 平井 都始子  
(用語委員) 平井 都始子  
(用語代委員) 北野 雅之

(資料1)

## 公益社団法人日本超音波医学会 令和2年度事業報告及び附属明細書

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

令和2年度事業報告は、以下のとおりである。

I 会員の現況

(令和3年3月31日現在)

会員種別	令和2年3月31日 現在数	令和3年3月31日 現在数	増 減	備 考
名誉会員	30	29	- 1	
功労会員	111	118	+ 7	
シニア会員	916	988	+ 72	
正 会 員	6,742	6,527	- 215	
準 会 員	7,987	8,330	+ 343	
学生会員	10	7	- 3	
賛助会員	11(41口)	11(41口)	0(0口)	
計	15,807	16,010	+ 203	

名誉会員(下記58名) (\*物故者)

*青柳健次 *実吉純一 *奥島基良 *伊藤健一 竹原靖明 北島 顕 別府慎太郎 森安史典	*加藤金正 *古賀孝茂 *中島 茂 *吉川純一 渡邊取裕 跡見 裕	(*物故者) *菊池喜充 *海老原敏一 *林 周一 *岡井 崇 *松尾 裕 *山 信 *中 克	*田中憲二 *板原克三 *伊賀 敏夫 *和賀井敏夫 *平田 經一 *伊東 晋一 *八木 普一 *Sung-Hyup Kim	*吉田常雄 *岡 益尚 *John J. Wild *福田守道(29名) *沼一 浩 *飯沼正幸 *伊東中幸 *工藤正俊(29名)	*吉岡勝哉 *奥山太郎 *Floyd Dunn 堤 菅原基益 *裕 晃徳 *竹内 大 *内 規 *久 彌 *田 中 *元 直 *Byung Im Choi	*山藤 徳郎 *安藤 弘治 *仁 泰 *尾本 良 *金子 仁郎 *井出 正男 *尾 三
---	--	--	--	--	---	---

[公益目的事業 学会誌等出版事業]

II 学会誌の発行

和文誌「超音波医学」Vol. 47、Supplement No. 3～6とVol. 48、No. 1～2の7冊、及び英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」Vol. 47、No. 2～4と Vol. 48、No. 1の4冊、計11冊を発行した。

巻 号	和 文 誌							英 文 誌				論文数 (計)	
	47-Suppl	47- 3	47- 4	47- 5	47- 6	48- 1	48- 2	47- 2	47- 3	47- 4	48- 1		
本文ページ数	607	42	22	46	44	69	38	187	149	173	112	9 13 50 11 1 15 8	
主 な 論 文 ペ ー ジ	総説 (Review article)	—	17 (2)	0 (0)	18 (2)	20 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	13 (1)	0 (0)		22 (2)
	特集 (State of the Art)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	61 (4)	59 (5)	43 (4)		0 (0)
	解説 (Tutorial)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—
	原著 (Original Article)	—	5 (1)	0 (0)	0 (0)	8 (1)	52 (5)	27 (3)	103 (12)	50 (7)	93 (12)		76 (9)
	症例報告 (Case Report)	—	12 (2)	14 (2)	19 (3)	5 (1)	0 (0)	0 (0)	—	—	—		—
	技術報告 (Technical note)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (1)	0 (0)	0 (0)	—	—	—		—
	Image	—	—	—	—	—	—	—	3 (1)	8 (40)	19 (7)		6 (3)
	今月の超音波像 (Ultrasound Image of the Month)	—	2 (1)	2 (2)	4 (2)	0 (0)	4 (2)	2 (1)	—	—	—		—
Letters to the Editor	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
Editorial	—	1	1	1	1	1	1	2	5	1	2		

数	編集後記	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	学術集会プログラム	121	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	学術集会抄録	425	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	61	3	4	3	2	11	2	17	13	16	5

( )内は掲載論文等の数  
 和文誌の原著論文中、4論文は翻訳論文(論文賞受賞)である。

[公益目的事業 学術集会・講習会等事業]

III 学術集会

第93回学術集会(会長 金井 浩)は、令和2年12月1日から3日の3日間、WEBにて開催した。参加人員7,111名、発表内容は下記のとおり。

第93回学術集会	
一般演題	奨励賞選考口演会 33題(基礎 6,循環器 6,消化器 7,産婦人科 6,腎・泌尿器 4,体表 3,血管 1) 一般演題 627題(基礎 22,循環器125,消化器161,腹部 5,産婦人科120,乳腺 15,乳腺・甲状腺 7,甲状腺 7,頭頸部・甲状腺 3,体表 7,眼科 2,腎・泌尿器 13,運動器 34,小児 17,血管 42,人工知能 17, point of care 15,教育 12) 合計 660題
会長講演	1)電気的興奮の超音波計測と、前駆期期の収縮伝播速度が貫壁方向と縦方向で異なること
招待講演	循環器 1)心筋症の診断とリスク評価における画像診断の役割 2)Hfpefにおける心機能エコー評価の意義と実際：将来展望を含めて 3)structural heart disease (SHD) 治療適応決定における心エコー図と心エコー医の役割 4)狭心症・認知症に対する低出力パルス波超音波治療の開発 5)目的に合わせた運動負荷心エコー図の実践 6)超音波計測融合血流解析システムの開発 消化器 1)膵疾患における超音波検査-過去・現在・未来- 2)消化器疾患の超音波像におけるアーチファクト 3)肝実質の見方 4)Contrast Vector Imaging を用いた肝細胞癌悪性度診断の試み 5)胆道疾患における超音波の役割 6)消化管の超音波診断、その臨床的意義と課題 7)切除不能膵癌に対する薬剤併用High intensity focused ultrasound (HIFU) 治療 8)超音波とリビッドパブルを利用した効果的な抗がん剤デリバリー法の開発 腹部 9)腹部超音波検診-現状と課題- 産婦人科 1)胎児心エコー拡大と診断率向上への課題 -新ガイドラインは産科の現場に即しているか- 2)改訂版：胎児心エコー検査ガイドラインの紹介：推奨する根拠について 3)超音波による非侵襲的胎児血圧測定 4)超音波をもちいた胎児脈圧の非侵襲的計測 5)ゲノム医療時代における妊娠初期遺伝学的超音波検査の意義 6)スクリーニング検査における診断確率の統計学的計算とその解釈について 乳腺 1)乳腺疾患の確実かつ安全な診断的インターベンション 甲状腺 1)組織弾性評価法の標準化 2)乳腺・甲状腺エラストグラフィにおけるアーチファクトの低減 腎・泌尿器 1)前立腺癌診療における経直腸的超音波断層法の役割の進歩 運動器 1)スポーツエコーの現在と未来：東京オリンピックのその先に 小児 1)小児領域でのpoint of care ultrasonography (POCUS)の教育方法 血管 1)新たな血流イメージングへのアプローチ～血管領域のVector Flow Mapping～ 2)血行再建手術を要する下肢閉塞性動脈硬化症の周術期及び遠隔期の超音波診断の重要性 人工知能 1)医療画像診断におけるAI/深層学習 正しく医療応用するために 2)生体情報ビッグデータ分析-心電図ALLSTARプロジェクト 3)AI (deep learning)を用いた胎児心臓超音波スクリーニング検査支援技術の開発 4)臨床応用を志向した医用画像診断支援における人工知能技術活用 point of care 1)POCUS：あてて、見るだけのお手軽超音波の発展
注目講演	循環器 1)ドミノ肝移植後の医原性ATTR型amyloidosisにおける左室longitudinal strainの変化 2)当院におけるimage fusionを活用したStructural heart diseaseカテーテル治療の現状 3)心不全における左室内圧較差の非侵襲的定量評価：Vector Flow Mappingを用いた検討 4)負荷増悪性僧帽弁逆流を規定する因子：3次元経食道心臓超音波を用いた検討 5)大動脈瘤患者に対するステントグラフト内挿術後の左室wall stress増加と拡張能低下 6)肺静脈血流速度波形を用いたリザーバ期の左房硬さの非侵襲的評価法の検討 消化器

	<p>1) 肝硬度測定によるC型慢性肝疾患SVR後4年の経過観察と発癌・食道静脈瘤例での有用性</p> <p>2) 肝腫瘍性病変における高フレームレートStrain elastographyの有用性</p> <p>3) Multiparametric UltrasoundによるNAFLD評価の有用性</p> <p>4) UGAPと2D-SWEを用いたNASHの非侵襲的診断法の確立</p> <p>5) 腸炎におけるSMA血流速波形解析と指標化の試み</p> <p>腹部</p> <p>1) 精度管理を見据えた深層学習による適正画像判定</p> <p>2) 精密超音波検査を用いた膵癌高危険群に対する定期検査：所見の変化と膵癌発症の検討</p> <p>産婦人科</p> <p>1) 胎児大動脈脈波波形解析を用いた胎児心収縮能評価に関する研究</p> <p>2) 胎児発育不全における臓器血流再分配所見と脈波伝播速度および推定脈圧</p> <p>3) 胎児診断における超音波検査と染色体マイクロアレイ検査</p> <p>4) NIPT時代における妊娠初期超音波検査の位置付けに関する考察</p> <p>乳腺</p> <p>1) B-modeにおける低エコー領域の連続性の視認性向上に関する検討</p> <p>体表</p> <p>1) ICG造影光超音波イメージングによるヒトリンパ流の発生頻度と速度算出</p> <p>2) 動的造影超音波法を用いた模擬リンパ管の可視化</p> <p>3) 超音波顕微鏡を用いたヒト皮膚線維芽細胞からのコラーゲン分泌の動的可視化</p> <p>眼科</p> <p>1) 眼科における超音波Bモード水浸法とティッシュハーモニクイメージング</p> <p>腎・泌尿器</p> <p>1) 前立腺癌に対する外照射療法におけるハイドロゲル直腸周囲Spacerの初期使用経験</p> <p>2) 超音波排尿流イメージングによる尿道の排尿機能評価に向けた取り組み</p> <p>3) 超音波気泡膀胱内圧測定 Ultrasound Air Bubble Cystometry (UABC) の提案</p> <p>4) 間欠性精巣捻転の診断における精巣の易回転性に関する新しい超音波評価法の試み</p> <p>5) Superb Micro-vascular Imagingの前立腺癌部分治療における術中モニタリングの有用性</p> <p>6) 「UroNav」を用いた前立腺生検の使用経験</p> <p>運動器</p> <p>1) 超音波を用いた骨研究 -臨床計測法を中心に-</p> <p>2) 超音波検査における腱断裂縫合後の評価</p> <p>3) 超音波検査の立ち位置 - 臨床現場の現状 -</p> <p>小児</p> <p>1) Fontan循環における非侵襲的肝線維化評価法 ?肝静脈波形の可能性-</p> <p>血管</p> <p>1) XL14-3 xMATRIX Transducerを用いた血管壁性状評価の試み</p> <p>2) 頸動脈粥腫部位の不均一性を考慮した超音波計測による弾性率の経時変化の解析</p> <p>3) 頸動脈プラーク内新生血管を示唆するB-Flowと造影超音波像の比較</p> <p>4) 頸動脈プラークのiPlaque所見と病理所見の比較検討</p> <p>5) 2波長レーザとアニュアライトランスデューサを用いた超音響イメージング</p> <p>人工知能</p> <p>1) 超音波画像ビッグデータベース構築とAI支援肝腫瘍検出・診断システムの開発 -AMED 臨床研究等ICT基盤構築・人工知能実装研究事業での取り組み-</p> <p>point of care</p> <p>1) 医療安全とpoint of care ultrasound</p>
その他	<p>新人賞口演</p> <p>日本超音波検査学会との共同企画</p> <p>男女共同参画委員会企画</p> <p>機器及び安全に関する委員会企画</p> <p>必修講習会</p> <p>教育セッション</p> <p>共催セミナー</p> <p>ハンズオンセミナー など</p>
機器展示	26社

#### IV 地方会学術集会

下記の地方会学術集会を開催した。

- a. 北海道地方会学術集会
  - 第50回 会長 工藤信樹
  - 令和2年10月10日(土) 於：WEB開催 参加者：1,016名 演題数：34題
- b. 東北地方会学術集会
  - 第60回 会長 飯野貴子
  - 令和2年9月13日(日) 於：WEB開催 参加者：572名 演題数：31題
  - 第61回 会長 虹江 誠
  - 令和3年3月7日(日) 於：WEB開催 参加者：477名 演題数：21題
- c. 関東甲信越地方会学術集会
  - 第32回 会長 石塚 修
  - 令和2年10月17日(土)～18日(日) 於：ホテルメトロポリタン長野(長野県長野市) 開催中止
- d. 中部地方会学術集会
  - 第41回 会長 安田鋭介
  - 令和2年9月6日(日) 於：鈴鹿医療科学大学(三重県鈴鹿市) 開催中止
- e. 関西地方会学術集会
  - 第47回 会長 奥野敏隆
  - 令和2年10月24日(土) 於：大阪国際会議場(大阪府大阪市) 開催中止
- f. 中国地方会学術集会
  - 第56回 会長 能祖一裕
  - 令和2年9月5日(土) 於：岡山コンベンションセンター(岡山県岡山市) 開催中止
- g. 四国地方会学術集会
  - 第30回 会長 井上勝次
  - 令和2年10月10日(土) 於：愛媛大学医学部講義棟(愛媛県東温市) ハイブリッド開催 参加者：519名 演題数：26題

- h. 九州地方会学術集会  
第30回 会長 黒松亮子  
令和2年10月4日(日) 於：WEB開催、及び誌上開催 参加者：959名 演題数：61題

[公益目的事業 学術集会・講習会等事業]

V 教育セッション・超音波診断講習会・小規模講習会(腹部ハンズオンセミナー)・必修講習会

- a. 教育セッション  
第19回教育セッション  
令和2年12月1日～6日 WEB開催 参加者：3,872名
- b. 超音波診断講習会  
超音波講習会(消化管)  
令和3年3月20日ライブ配信、及び令和3年3月24日～4月24日オンデマンド配信 参加者：330名(ライブ配信)
- c. 小規模講習会(腹部ハンズオンセミナー)  
コロナウイルス感染拡大のため、中止
- d. 必修講習会  
第93回学術集会、及び各地方会学術集体会場にて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、学術集会、及び北海道、四国、九州の各地方会学術集会のみ受付を行い、ウェブサイトからの受講を実施した。  
第1回～第6回必修講習会  
(第93回学術集会受付) 受講者：3,980名  
第9回必修講習会  
(第30回九州地方会学術集会受付) 受講者：563名  
第10回必修講習会  
(第50回北海道地方医会学術集会受付) 受講者：558名  
第11回必修講習会  
(第30回四国地方医会学術集会受付) 受講者：238名  
※第7回、第8回、第12回、第13回、第14回は地方会学術集会開催見送りのため中止した。

VI 各種委員会等

[会員相互補助事業]

1 企画委員会

本年度については新たな活動は行わなかった。

[公益目的事業 調査研究事業]

2 機器及び安全に関する委員会

- a. 「超音波の安全性」についての調査、啓発活動を行った。  
b. 「音響放射力の生体への影響検討小委員会」において、音響放射カインパルスの生体への影響について検討を行った。  
c. 「経腔探触子の消毒法に関する小委員会」において、経腔探触子の消毒法に関する検討を行った。  
d. 「SWE (shear wave elastography) の標準化小委員会」において、診断の標準化に関する検討を行った。  
e. 作業関連筋骨格系障害と眼の障害を予防するための機器と作業環境についてのアンケートを実施した。  
f. 超音波診断機器の安全規格に関する最新動向を把握するため、国際電気標準会議(IEC)に委員1名を派遣した。  
g. 第93回学術集体会期中に特別セッション「shear wave elastographyの理論と定量評価」を実施した。  
h. 「診断用超音波の安全な使用」を印刷し、希望者に配付した。  
i. 医学教育における超音波関連の項目に関する検討を行った。  
j. ライブウェブセミナー「超音波検査を用いた新型コロナウイルス感染症の診療－感染対策・安全性に留意した超音波診断の在り方－」を実施した。

[公益目的事業 学会誌等出版事業]

3 編集委員会

- a. 和文誌「超音波医学」(7冊)：第47巻 Supplement号、3～6号、及び第48巻1・2号並びに英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」(4冊)：第47巻2～4号、及び第48巻1号の計11冊を発行した。(Supplement号については電子版のみ発行した。)(Ⅱ項参照)  
b. 総説、及び特集などの執筆を依頼し、総説11編、特集16編を掲載した。  
c. Impact Factor値の上昇の方策について検討を行った。  
d. メールマガジンとして会告号、機関誌号、イベント号の配信を行った。

[公益目的事業 調査研究事業]

4 用語・診断基準委員会

a. 医用超音波用語関係

- 1) 他学会との交流、及び連携を図り、用語の整合性について検討を行った。

b. 診断基準関係

- 1) 「超音波による深部静脈血栓症・下肢静脈瘤の標準的評価法」について、一部訂正を行い、再公示した。  
2) 「脂肪肝の超音波診断基準」を公示した。  
3) 「超音波による大動脈病変の標準的評価法2020」を公示した。  
4) 「腹部超音波検診判定マニュアル」(案)を公示し、パブリックコメントを募集し、最終版の公示に向けて検討を行った。  
5) 「消化管診断基準」公示に向けて検討を行った。  
6) 「胆嚢腫瘍診断基準」公示に向けて検討を行った。  
7) 「双胎妊娠胎児の標準値」公示に向けて検討を行った。  
8) 「胎児超音波スクリーニングガイドライン」公示に向けて検討を行った。  
9) 「非腫瘍性病変乳腺疾患ガイドライン」公示に向けて検討を行った。  
10) 「乳房造影超音波診断基準」公示に向けて検討を行った。  
11) 「胸部超音波用語・診断基準」公示に向けて検討を行った。  
12) 「膀胱超音波診断基準」改訂に向けて検討を行った。  
13) 「超音波による四肢動脈病変の標準的評価法」改訂に向けて検討を行った。  
14) 「超音波による頸動脈病変の標準的評価法」(追補版)公示に向けて検討を行った。  
15) 「超音波検査時の「直ちに報告すべき異常値/異常所見」」公示に向けて検討を行った。

[法人事業/法人管理関係]

5 保険委員会

- a. 引き続き、内保連・外保連に委員を派遣し、関連他学会との情報交換を行った。  
b. 2022年度療報酬改定に向け、内保連へ「肝臓癌に対する経皮的マイクロ波凝固療法におけるFusion Imaging」、及び「乳腺疾患のエラストグラフィ」を提案した。  
c. 例年のように超音波専門医研修施設宛に各種超音波検査の年間検査件数、及び検査に携わる医師や技師の実態把握

のためのアンケート調査を行った。

【公益目的事業 国際交流事業】

6 国際交流委員会

- a. 公益社団法人日本超音波医学会奨学制度(JSUM Fellowship)関係  
「公益社団法人日本超音波医学会奨学制度実施要領」に準拠して下記の活動を行った。
  - 1) 新型コロナウイルス感染者増大により入国が困難となった2020年度JSUM Fellowship研修生2名の研修を中止し、次年度へ延期した。
  - 2) 2021年度JSUM Fellowship研修生を公募し、選考を行った。
- b. アジア超音波医学学術連合(AFSUMB)・世界超音波医学学術連合(WFUMB)関係
  - 1) 北京にて開催される予定の第14回AFSUMB大会がCOVID-19 PANDEMICにより令和3年9月9日～12日に延期した。引き続き学術、広報などの面で協力した。
  - 2) 英文誌(Journal of Medical Ultrasonics)、及びAFSUMBと本会ウェブサイトにおいてJSUM Fellowshipの募集広告を行った。
  - 3) AFSUMBとWFUMBのEducation Programに協力した。
  - 4) 公益社団法人日本超音波医学会の国際化を一層推進するため、新たな交流事業について検討を行った。
- c. 超音波医学に関して国際的に活躍されている方で本会名誉会員にふさわしい方を検討したが、該当者はいなかった。

【公益事業 学術集会・講習会等事業】

7. 教育委員会

- a. 第93回学術集會会期中にWEB配信にて、第19回教育セッションを開催した。
- b. 第94回学術集會会期中に開催予定の「第20回教育セッション」を企画し、開催に向けての準備を行った
- c. 令和2年度中に「超音波診断講習会」を計1回実施した。
- d. 令和3年度に開催する「超音波診断講習会」を企画し、開催に向けての準備を行ったが、コロナウイルス感染拡大のため、「超音波講習会(消化管)」のみ、オンラインで開催した。
- e. 令和2年度に開催する「小規模講習会(腹部ハズオンセミナー)」を企画し、開催に向けての準備を行ったが、コロナウイルス感染拡大のため、全て中止となった。
- f. 必修講習会を開催した。

【収益事業 資格認定事業】

8 超音波専門医制度委員会

- a. 令和元年度に指定した 新規36施設(研修施設29施設、基幹施設3施設、連携施設4施設)、更新53施設(研修施設36施設、基幹施設15施設、連携施設2施設)、指定変更128施設(基幹施設128施設)に、令和2年4月1日付で指定証を交付した。
- b. 令和3年度研修施設、及び研修施設群の指定に向けて審査を実施し、新規23施設(研修施設17施設、基幹施設4施設、連携施設2施設)、更新96施設(研修施設61施設、基幹施設31施設、連携施設4施設)、指定変更2施設(基幹施設2施設)を指定した。
- c. 第31回超音波専門医認定試験のための試験委員会を組織し、同認定試験実施に関する会告を公示した。
- d. 令和2年度超音波指導医認定審査を実施し、新規73名の認定・登録を行った。
- e. 超音波研修カリキュラムに沿った超音波研修プログラムのモデルを検討した。
- f. 超音波専門医制度に関わるウェブサイトページの充実化を図った。
- g. 超音波専門医制度に関する会員への啓発を積極的に行った。
- h. 超音波専門医制度に関する他学会との連携を深めた。
- i. 一般社団法人日本専門医機構の事業に主体的に関わって、専門医制度の資質向上を図った。
- j. 新専門医制度への移行に備え、一般社団法人日本専門医機構からサブスペシャリティ領域の承認が得られるように対策を進めた。

【公益目的事業 表彰事業】

9. 顕彰委員会

- a. 第22回特別学会賞の選考を行い、以下の1名に授与した。  
森安史典 (山王病院)
- b. 第19回松尾賞の選考を行い、以下の1名に授与した。  
飯島尋子 (兵庫医科大学 超音波センター)
- c. 第20回技術賞の選考を行い、以下の1名に授与した。  
「超音波装置の安全性評価方法に関する新規IEC規格の作成(IEC TS 63070 ED.1 熱画像温度測定方法)」  
山崎 聡 (一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)ヘルスケアインダストリー部会医用超音波専門委員会)
- d. 第34回菊池賞(論文賞)の選考を行い、以下の1編に授与した。  
「Identification of vascular lumen by singular value decomposition filtering on blood flow velocity distribution」(J Med Ultrasonics Vol. 46, No. 2)  
Ryo Nagacka<sup>1</sup>, Hideyuki Hasegawa<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> Graduate School of Science and Engineering for Research, University of Toyama)
- e. 第15回伊東賞(論文賞)の選考を行い、以下の2編に授与した。  
「Role of intra-ventricular vortex in left ventricular ejection elucidated by echo-dynamography」(J Med Ultrasonics Vol. 46, No. 4)  
Motono Tanaka<sup>1</sup>, Tsuguya Sakamoto<sup>2</sup>, Yoshifumi Saijo<sup>3</sup>, Yoshiaki Katahira<sup>4</sup>, Shigeo Sugawara<sup>5</sup>, Hiroyuki Nakajima<sup>1</sup>, Takafumi Kurokawa<sup>1</sup>, Hiroshi Kanai<sup>6</sup>  
(<sup>1</sup>Department of Cardiovascular Medicine, Tohoku Medical and Pharmaceutical University Hospital, <sup>2</sup>Hanzomon Hospital, <sup>3</sup>Graduate School of Biomedical Engineering, Tohoku University, <sup>4</sup>Katta General Hospital, <sup>5</sup>Nihonkai General Hospital, <sup>6</sup>Department of Electronic Engineering, Tohoku University)  
「Feasibility and usefulness of endoscopic ultrasonography-guided shear-wave measurement for assessment of autoimmune pancreatitis activity: a prospective exploratory study」(J Med Ultrasonics Vol. 46, No. 4)  
Eizaburo Ohno<sup>1</sup>, Yoshiki Hirooka<sup>2</sup>, Hiroki Kawashima<sup>1</sup>, Takuya Ishikawa<sup>1</sup>, Hiroyuki Tanaka<sup>1</sup>, Daisuke Sakai<sup>1</sup>, Yoji Ishizu<sup>1</sup>, Teiji Kuzuya<sup>1</sup>, Masanao Nakamura<sup>1</sup>, Takashi Honda<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> Department of Gastroenterology and Hepatology, Nagoya University Graduate School of Medicine, <sup>2</sup> Department of Endoscopy, Nagoya University Hospital)
- f. 第21回奨励賞の選考を行い、以下の9名に授与した。  
【基礎領域】「マイクロバブル造影剤の検出を目的とした符号化パルス圧縮における非線形サイドローブ」  
平田慎之介(東京工業大学 工学院システム制御系)  
【基礎領域】「超音波照射下での微小気泡の収縮による血管透過性亢進機序に関する検討」  
清水理一郎(北海道大学大学院 情報科学院 生体情報工学コース 人間情報工学研究室)  
【体表臓器領域】「関節超音波検査・血液検査データを組み合わせた機械学習による関節リウマチの再燃予測」

- 松尾英将 (京都大学 大学院医学系研究科人間健康科学系専攻検査技術科学コース)  
 【循環器領域】「房室弁開放時相差の視覚的評価に基づいたスコアリングによる左室充満圧推定と予後予測」  
 村山迪史 (北海道大学病院 超音波センター)  
 【消化器領域】「IUS-fusion法を用いたTransient elastographyによる脾臓硬度測定法の開発」  
 田中孝明 (愛媛大学 大学院 消化器・内分泌・代謝内科学講座)  
 【腎・泌尿器領域】「超音波診断・治療用ロボティック・ベッドの開発」  
 小林賢人 (電気通信大学大学院 情報理工学系研究科機械知能システム学専攻)  
 【産婦人科領域】「妊娠糖尿病と正常耐糖能例における胎児Fractional limb volumeの発育の比較」  
 池ノ上 学 (慶應義塾大学 医学部 産婦人科)  
 【産婦人科領域】「受血児の静脈管血流波形の変化による双胎間輸血症候群の発症予測の研究」  
 鷹野真由美 (東邦大学医学部 産婦人科)  
 【血管領域】「未治療の高血圧患者における非侵襲的血管機能検査の評価指標に関連する因子の検討」  
 本多亮博 (久留米大学 医学部心臓・血管内科)
- g. 第9回新人賞(地方会)の選考を行い、以下の8名に授与した。
- 【北海道地方会】  
 【基礎】「超音波照射下での微小気泡-血管壁相互作用の観察を目指した三次元毛細血管モデル開発」  
 清水理一郎(北海道大学 大学院情報科学院)
- 【東北地方会】  
 【基礎】「細胞の鮮明なイメージングを可能にする高分解能光音響顕微鏡の開発」  
 新橋 諒 (東北大学 大学院医工学研究科)
- 【関東甲信越地方会】  
 【消化器】「検診超音波検査にて膵頭部腫瘤像、膵管拡張像を契機に発見された膵上皮内癌の1切除例」  
 山重大樹 (虎の門病院 消化器内科)
- 【中部地方会】  
 【消化器】「孤立性肺原発性転移性膵腫瘍の一例」  
 中島由紀夫(藤田医科大学 医学部肝胆膵内科)
- 【関西地方会】  
 【循環器】「透析により速やかに改善した重度機能性僧帽弁逆流の1例」  
 家原卓史 (国立病院機構大阪医療センター 循環器内科)
- 【中国地方会】  
 【消化器】「ゆらぎ現象解析ソフトによる肝血管腫診断の試み」  
 高須将伸 (川崎医科大学付属病院 腎臓内科学)
- 【四国地方会】  
 【産婦人科】「3D超音波を用いた胎児中枢神経系疾患の観察」  
 香西亜優美(香川大学医学部 母子科学講座 周産期学婦人科学)
- 【九州地方会】  
 【消化器】「超音波検査が有用であった横隔膜神経内分泌腫瘍(NET G2)の一例」  
 生駒真一郎(霧島市立医師会医療センター 外科)

【収益事業 資格認定事業】

- 10 超音波検査士制度委員会  
 a. 第36回超音波検査士認定試験は新型コロナウイルス感染症の影響により試験実施を延期した。  
 b. 第30回超音波検査士資格更新を実施し、更新者14名、猶予1名の認定・登録、及び第31回超音波検査士資格更新を実施し、更新者2,674名、猶予129名の認定・登録を行った。  
 c. 第9回超音波指導検査士(腹部領域)認定試験は、新型コロナウイルス感染症の影響により試験実施を延期した。  
 d. 第4回超音波指導検査士(腹部領域)資格更新を実施し、更新者2名の認定・登録を行った。  
 e. 超音波検査士の育成を図った。  
 f. 「超音波指導検査士(腹部領域)認定試験のための講習会」は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。  
 g. 超音波検査士(超音波指導検査士も含む)認定問題集(第5版)を監修し、民間出版社から発行・市販に向け準備を行った。

【収益事業 資格認定事業】

- 11 超音波工学フェロー認定審査委員会  
 a. 第22回超音波工学フェローの公募を実施し、申請者5名に対して認定審査を行い、適格と判定した5名を、令和2年10月1日付で認定・登録を行い、本会ウェブサイト公示した。  
 b. 超音波工学フェロー制度の活性化の議論を行うとともに、対象者となる可能性のある会員への周知を行った。

【公益目的事業 研究開発促進事業】

- 12 研究開発促進委員会  
 a. 令和2年度研究会設置申請4件の審査を行い、以下の4件(継続3件・新規1件)の研究会の設置を認可した。  
 1) 基礎技術研究会  
 2) 超音波分子診断治療研究会  
 3) 光超音波画像研究会  
 4) 頸部リンパ節超音波研究会  
 b. 令和3年度研究会設置申請に関する会告を公示し、応募書類を審査した。(本会ウェブサイト 令和2年11月)  
 c. 第93回学術集会在WEB開催となったため「研究成果発表会」は実施しなかった。

【法人事業/法人管理関係】

- 13 倫理委員会  
 倫理に関する事項について検討を行った。

【公益目的事業 学術集会・講習会等事業】

- 14 学術集会委員会  
 a. 学術集会の在り方を考えて、その運営が円滑に行われるように委員会の体制を検討した。  
 b. 第96回学術集会会長候補者について、役員、及び代議員宛に自薦、並びに他薦依頼を行い、それに基づき候補者を理事会で決定した。

【公益目的事業 学会誌等出版事業】

- 15 広報委員会  
 a. 本会の学会情報を学会誌、及びインターネット等により広報を行った。  
 b. 本会ウェブサイト全般についての管理を行い、利便性の向上を図った。

【公益目的事業 学術集会・講習会等事業】

- 16 地方会委員会

- a. 地方会に関する事業の発展、充実、及び円滑な運営の促進
  - 1) 各地方会の事業が円滑に運営されるよう指導、及び助言を行った。
  - 2) 地方会交付金の算定を行い、交付した。
  - 3) 地方会学術集会に関して助言を行った。
  - 4) 地方会講習会に関して助言を行った。
  - 5) 学術集会委員会と共同して正会員増加に関する検討を行った。
- b. 地方会委員会会議、及び地方会運営委員長会議を開催し、各地方会相互の連絡を緊密に行った。
- c. 地方会を通じて正会員数の増加を推進した。
- d. 各地方会学術集会演題受付ウェブシステムを利用し、抄録のウェブ掲載を行った。

[法人事業／法人管理関係]

- 17 利益相反委員会  
利益相反に関する全体的なマネージメントを行った。

[会員相互補助事業]

- 18 災害対策委員会
  - a. 災害発生に備え、被災地から超音波診断装置等借用要請があった場合に、各超音波機器メーカーや現地医療機関・医療関係者、各都道府県の超音波医学会地方会事務局窓口(防災担当)と連携を図ることを目的とし、災害時の対応マニュアルを見直した。

[会員相互補助事業]

- 19 キャリア支援・ダイバーシティー推進委員会
  - a. 性別や年齢を問わずキャリア支援をして、次世代の超音波医学の担い手を育てるための、幅広い研究者への啓発、広報によりその活動をうながすことで、各専門分野のリーダーとなる医師・研究者を性差や年齢差等なく育成し、超音波医学の診療・研究・教育の充実をはかる目的で、委員会名称を「男女共同参画委員会」から、「キャリア支援・ダイバーシティー推進委員会」へと名称を変更した。
  - b. 第93回学術集会に男女共同参画として、「Let's promote diversity」を開催した。
  - c. 第94回学術集会会期中にキャリア支援・ダイバーシティー推進を企画した。
  - d. 日本医師会女性医師支援担当者連絡会に参加した。
  - e. 委員会の新たな課題である「キャリア支援」を意識した企画を検討する目的で、「企画立案ワーキンググループ」を設置した。

[公益目的事業 調査研究事業]

- 20 超音波画像のデータベース構築・人工知能診断開発推進委員会  
臨床研究等のICT基盤構築に関する調査研究事業として、次世代に向けた超音波画像データベースを収集し超音波の人工知能診断開発研究に取り組んだ。

[法人事業／法人管理関係]

- 21 会員資格審査関係  
会員の取扱規則に従い、会員資格に関する下記の認定の審査を行った。
  - a. 入会希望者、及び退会希望者の審査
  - b. 会員資格喪失該当者の審査
  - c. 会員種別変更希望者の審査
  - d. 休会希望者の審査
  - e. 災害被害者の会費免除希望者の審査

[法人事業／法人管理関係]

- 22 規約関係  
理事長の諮問を受けて、学会運営に関する諸規約の制定、及び改正について逐次審議し、作案した。
  - a. 制定
    - 1) 公益社団法人日本超音波医学会災害対策委員会規程(令和2年10月30日制定)
  - b. 改正
    - 1) 公益社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医制度規則(令和3年3月19日改正)
    - 2) 公益社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医資格更新実施内規(令和2年8月6日改正)
    - 3) 公益社団法人日本超音波医学会国際交流委員会規程(令和2年10月30日改正)
    - 4) 公益社団法人日本超音波医学会認定超音波検査士資格更新実施内規(令和2年8月6日改正)
    - 5) 公益社団法人日本超音波医学会地方会規程(令和2年10月30日改正)
    - 6) 公益社団法人日本超音波医学会超音波検査士制度委員会規程(令和2年10月30日改正)
    - 7) 公益社団法人日本超音波医学会認定超音波工学フェロー資格更新実施内規(令和3年1月22日改正)
    - 8) 公益社団法人日本超音波医学会新人賞選考内規(令和2年10月30日改正)
    - 9) 公益社団法人日本超音波医学会認定超音波指導検査士資格更新実施内規(令和2年8月6日改正)
    - 10) 公益社団法人日本超音波医学会キャリア支援・ダイバーシティー推進委員会規程(令和3年1月22日改正)

[法人事業／法人管理関係]

- 23 個人情報保護関係  
本会が保有する個人情報提を適切に管理した。

[会員相互補助事業]

- VII 日本医学会関係
  - 1 日本医学会定時総会に出席した。
  - 2 日本医学会シンポジウムに協力した。

[事業報告の附属明細書]

記載すべき事項はない。

## 令和2年度決算報告書

1. 財務諸表・附属明細書・財産目録
  - 1.1 貸借対照表  
付. 貸借対照表 内訳表
  - 1.2 正味財産増減計算書  
付. 正味財産増減計算書 内訳表
  - 1.3 財務諸表に対する注記
  - 1.4 附属明細書
  - 1.5 財産目録
2. 収支計算書(資金収支計算ベース)
  - 2.1 収支計算書(資金収支計算ベース)
  - 2.2 収支計算書(資金収支計算ベース)に対する注記

## 1. 1

## 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1.流動資産			
現金預金	141,238,289	122,163,573	19,074,716
未収入金	41,912,503	343,433	41,569,070
前払金	17,054,955	11,075,805	5,979,150
仮払金	1,000,000	5,455,900	△ 4,455,900
流動資産 合計	201,205,747	139,038,711	62,167,036
2.固定資産			
(1)基本財産			
基本財産	36,000,000	36,000,000	0
基本財産 合計	36,000,000	36,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当預金	58,086,010	42,086,010	16,000,000
減価償却引当預金	2,500,000	2,500,000	0
国際交流基金	4,500,000	4,500,000	0
システム関連基金	9,000,000	5,000,000	4,000,000
事務所整備基金	30,000,000	30,000,000	0
学術奨励基金	85,100,000	81,600,000	3,500,000
松尾賞基金	400,000	700,000	△ 300,000
伊東賞基金	15,936,631	16,536,631	△ 600,000
特定資産 合計	205,522,641	182,922,641	22,600,000
(3)その他固定資産			
建物付属設備	73,812	110,718	△ 36,906
什器備品	392,177	278,797	113,380
敷金	15,176,700	15,176,700	0
その他固定資産 合計	15,642,689	15,566,215	76,474
固定資産合計	257,165,330	234,488,856	22,676,474
資産合計	458,371,077	373,527,567	84,843,510
<b>II 負債の部</b>			
1.流動負債			
未払金	8,704,455	3,843,733	4,860,722
前受会費	1,011,800	1,016,940	△ 5,140
前受金	4,579,000	2,714,000	1,865,000
預り金	606,533	160,262	446,271
会費仮受金	2,303,500	2,641,000	△ 337,500
仮受金	322,312	216,235	106,077
賞与引当金	3,779,449	4,452,705	△ 673,256
流動負債合計	21,307,049	15,044,875	6,262,174
2.固定負債			
退職給付引当金	78,354,930	77,558,540	796,390
固定負債合計	78,354,930	77,558,540	796,390
負債合計	99,661,979	92,603,415	7,058,564
<b>III 正味財産の部</b>			
1.指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2.一般正味財産	358,709,098	280,924,152	77,784,946
(うち基本財産への充当額)	( 36,000,000 )	( 36,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 147,436,631 )	( 140,836,631 )	( 6,600,000 )
正味財産合計	358,709,098	280,924,152	77,784,946
負債及び正味財産合計	458,371,077	373,527,567	84,843,510

1. 1-付  
貸借対照表 内訳表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的事業	収益事業等	法人会計	内部取引消去	合計
<b>I 資産の部</b>					
1.流動資産					
現金預金	75,100,539	4,474,702	61,663,048		141,238,289
未収入金	41,528,219	0	384,284		41,912,503
前払金	2,700,000	14,177,955	177,000		17,054,955
仮払金	1,000,000	0	0		1,000,000
流動資産 合計	120,328,758	18,652,657	62,224,332	0	201,205,747
2.固定資産					
(1)基本財産					
基本財産	0	0	36,000,000	0	36,000,000
基本財産 合計	0	0	36,000,000	0	36,000,000
(2)特定資産					
退職給付引当預金	0	0	58,086,010	0	58,086,010
減価償却引当預金	0	0	2,500,000	0	2,500,000
国際交流基金	4,500,000	0	0	0	4,500,000
システム関連基金	9,000,000	0	0	0	9,000,000
事務所整備基金	0	0	30,000,000	0	30,000,000
学術奨励基金	85,100,000	0	0	0	85,100,000
松尾賞基金	400,000	0	0	0	400,000
研究開発班設置基金	0	0	0	0	0
伊東賞基金	15,936,631	0	0	0	15,936,631
特定資産 合計	114,936,631	0	90,586,010	0	205,522,641
(3)その他固定資産					
建物付属設備	34,691	15,409	23,712	0	73,812
什器備品	57,659	25,848	308,670	0	392,177
敷金	7,133,049	3,111,224	4,932,427	0	15,176,700
その他固定資産 合計	7,225,399	3,152,481	5,264,809	0	15,642,689
固定資産合計	122,162,030	3,152,481	131,850,819	0	257,165,330
資産合計	242,490,788	21,805,138	194,075,151	0	458,371,077
<b>II 負債の部</b>					
1.流動負債					
未払金	3,657,102	185,230	4,862,123	0	8,704,455
前受会費	0	0	1,011,800	0	1,011,800
前受金	0	4,569,000	10,000	0	4,579,000
預り金	448,832	0	157,701	0	606,533
会費仮受金	0	0	2,303,500	0	2,303,500
仮受金	0	0	322,312	0	322,312
賞与引当金	0	0	3,779,449	0	3,779,449
流動負債合計	4,105,934	4,754,230	12,446,885	0	21,307,049
2.固定負債					
退職給付引当金	0	0	78,354,930	0	78,354,930
固定負債合計	0	0	78,354,930	0	78,354,930
負債合計	4,105,934	4,754,230	90,801,815	0	99,661,979
<b>III 正味財産の部</b>					
1.指定正味財産	0	0	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0	0	0
2.一般正味財産	238,384,854	17,050,908	103,273,336	0	358,709,098
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 36,000,000 )	( 0 )	( 36,000,000 )
(うち特定資産への充当額)	( 114,936,631 )	( 0 )	( 32,500,000 )	( 0 )	( 147,436,631 )
正味財産合計	238,384,854	17,050,908	103,273,336	0	358,709,098
負債及び正味財産合計	242,490,788	21,805,138	194,075,151	0	458,371,077

## 1. 2

## 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用収入	3,609	3,600	9	
特定資産運用収入	10,838	2,564	8,274	
入金収入	1,411,500	1,900,000	△ 488,500	
会費収入	159,253,340	157,960,000	1,293,340	
事業収入	199,405,319	293,820,367	△ 94,415,048	
参加費収入	( 135,088,300 )	( 121,727,490 )	( 13,360,810 )	
共催セミナー収入ほか	( 36,649,361 )	( 86,584,350 )	( △ 49,934,989 )	
広告収入	( 2,979,200 )	( 8,310,800 )	( △ 5,331,600 )	
試験・新規認定収入	( 61,500 )	( 49,727,000 )	( △ 49,665,500 )	
更新認定収入	( 18,329,000 )	( 21,022,500 )	( △ 2,693,500 )	
学会誌別刷収入	( 91,500 )	( 133,910 )	( △ 42,410 )	
資料頒布収入	( 4,791,990 )	( 4,376,336 )	( 415,654 )	
著作権・印税収入	( 1,414,468 )	( 1,937,981 )	( △ 523,513 )	
寄付金収入	2,070,000	3,555,000	△ 1,485,000	
補助金・助成金収入	350,000	110,000	240,000	
受取利息収入	9,474	15,052	△ 5,578	
雑収入	4,103	614,138	△ 610,035	
経常収益計	362,518,183	457,980,721	△ 95,462,538	
(2)経常費用				
事業費	239,740,996	369,133,875	△ 129,392,879	
学会誌出版費	( 24,808,384 )	( 32,949,064 )	( △ 8,140,680 )	
発送経費	( 3,803,324 )	( 8,505,973 )	( △ 4,702,649 )	
校正費	( 3,730,753 )	( 2,568,425 )	( 1,162,328 )	
顕彰関係費	( 4,071,792 )	( 3,520,000 )	( 551,792 )	
奨学金	( 0 )	( 1,200,000 )	( △ 1,200,000 )	
給与手当	( 31,855,179 )	( 32,436,716 )	( △ 581,537 )	
臨時雇い賃金	( 7,218,848 )	( 19,361,923 )	( △ 12,143,075 )	
法定福利費	( 5,982,875 )	( 5,946,021 )	( 36,854 )	
職員交通費	( 1,014,847 )	( 1,026,774 )	( △ 11,927 )	
会計顧問料	( 550,000 )	( 467,500 )	( 82,500 )	
事務所賃借料	( 13,744,966 )	( 13,640,867 )	( 104,099 )	
文具消耗品費	( 6,163,561 )	( 6,940,216 )	( △ 776,655 )	
光熱水料	( 900,573 )	( 853,927 )	( 46,646 )	
会場・会議費	( 3,957,324 )	( 133,156,565 )	( △ 129,199,241 )	学術集會会場費等
印刷費	( 15,255,241 )	( 16,960,936 )	( △ 1,705,695 )	
通信・運搬費	( 5,445,869 )	( 9,357,106 )	( △ 3,911,237 )	
旅費・交通費	( 1,295,133 )	( 9,290,752 )	( △ 7,995,619 )	
頒布資料印刷費	( 0 )	( 2,706,480 )	( △ 2,706,480 )	
WFUMB機関誌購入費	( 205,446 )	( 194,990 )	( 10,456 )	
各種保険料	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
払込手数料	( 5,098,621 )	( 267,815 )	( 4,830,806 )	
システム運営費	( 47,202,201 )	( 12,522,788 )	( 34,679,413 )	
租税公課	( 3,970,026 )	( 4,368,027 )	( △ 398,001 )	
業務委託費	( 42,014,515 )	( 19,793,190 )	( 22,221,325 )	
会費・分担金	( 3,086,315 )	( 3,166,250 )	( △ 79,935 )	AFSUMB分担金を含む
関連行事費	( 0 )	( 12,180,994 )	( △ 12,180,994 )	
諸謝金	( 3,133,559 )	( 9,615,227 )	( △ 6,481,668 )	
雑費	( 33,550 )	( 143,944 )	( △ 110,394 )	
賞与引当金繰入額	( 2,588,923 )	( 3,050,103 )	( △ 461,180 )	
退職給付費用	( 2,478,878 )	( 2,830,736 )	( △ 351,858 )	
減価償却費	( 130,293 )	( 110,566 )	( 19,727 )	
管理費	44,992,241	44,274,669	717,572	
給与手当	( 14,777,348 )	( 15,115,390 )	( △ 338,042 )	
会計顧問料	( 864,000 )	( 864,000 )	( 0 )	
福利厚生費	( 467,503 )	( 464,968 )	( 2,535 )	
法定福利費	( 2,751,249 )	( 2,734,302 )	( 16,947 )	
職員交通費	( 466,683 )	( 472,166 )	( △ 5,483 )	
事務所賃借料	( 6,320,678 )	( 6,272,807 )	( 47,871 )	
事務用機器賃借料	( 917,076 )	( 917,076 )	( 0 )	
備品費	( 0 )	( 172,100 )	( △ 172,100 )	
文具消耗品費	( 304,273 )	( 302,195 )	( 2,078 )	
光熱水料	( 414,131 )	( 392,682 )	( 21,449 )	

科目	当年度	前年度	増減	備考
事務OA化費	( 1,755,188 )	( 837,566 )	( 917,622 )	
会場・会議費	( 8,709 )	( 438,077 )	( △ 429,368 )	
印刷費	( 1,056,831 )	( 1,626,302 )	( △ 569,471 )	
通信・運搬費	( 1,095,345 )	( 1,732,269 )	( △ 636,924 )	
旅費交通費	( 192,704 )	( 2,619,216 )	( △ 2,426,512 )	
租税公課	( 3,183,174 )	( 2,792,673 )	( 390,501 )	
払込手数料	( 1,957,240 )	( 1,966,154 )	( △ 8,914 )	
システム運営費	( 4,449,788 )	( 170,726 )	( 4,279,062 )	
会費・分担金	( 1,062,600 )	( 1,068,900 )	( △ 6,300 )	
各種保険料	( 167,100 )	( 160,450 )	( 6,650 )	
業務委託費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
雑費	( 387,440 )	( 397,088 )	( △ 9,648 )	
賞与引当金繰入額	( 1,190,526 )	( 1,402,602 )	( △ 212,076 )	
退職給付費用	( 1,139,922 )	( 1,301,724 )	( △ 161,802 )	
減価償却費	( 62,733 )	( 53,236 )	( 9,497 )	
経常費用計	284,733,237	413,408,544	△ 128,675,307	
当期経常増減額	77,784,946	44,572,177	33,212,769	
当期一般正味財産増減額	77,784,946	44,572,177	33,212,769	
一般正味財産期首残高	280,924,152	236,351,975	44,572,177	
一般正味財産期末残高	358,709,098	280,924,152	77,784,946	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	358,709,098	280,924,152	77,784,946	

1. 2-1付

正味財産増減計算書 内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

	公益目的事業会計	収益事業等会計		収益事業等会計 小計	法人会計	内部取引控除	合計
		資格認定事業	会員相互補助事業				
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用収入	0	0	0	0	3,609		3,609
特定資産運用収入	10,838	0	0	0	0		10,838
入会金収入	705,750	0	0	0	705,750		1,411,500
会費収入	79,626,670	0	0	0	79,626,670		159,253,340
参加費収入	135,088,300	0	0	0	0		135,088,300
共催セミナー収入ほか	36,649,361	0	0	0	0		36,649,361
広告収入	2,979,200	0	0	0	0		2,979,200
試験・新規認定収入	0	61,500	0	61,500	0		61,500
更新認定収入	0	18,329,000	0	18,329,000	0		18,329,000
学会誌別刷収入	91,500	0	0	0	0		91,500
資料頒布収入	4,791,990	0	0	0	0		4,791,990
著作権・印税収入	1,414,468	0	0	0	0		1,414,468
寄付金収入	2,070,000	0	0	0	0		2,070,000
補助金・助成金収入	350,000	0	0	0	0		350,000
受取利息収入	810	0	0	0	8,664		9,474
雑収入	4,103	0	0	0	0		4,103
経常収益計	263,782,990	18,390,500	0	18,390,500	80,344,693	0	362,518,183
(2) 経常費用							
事業費							
学会誌出版費	24,808,384	0	0	0	0		24,808,384
発送経費	3,803,324	0	0	0	0		3,803,324
校正費	3,730,753	0	0	0	0		3,730,753
表彰関係費	4,071,792	0	0	0	0		4,071,792
奨学金	0	0	0	0	0		0
給与手当	22,191,212	8,456,893	1,207,074	9,663,967	0		31,855,179
臨時雇い賃金	6,734,422	484,426	0	484,426	0		7,218,848
会計顧問料	550,000	0	0	0	0		550,000
法定福利費	4,192,380	1,572,142	218,353	1,790,495	5,982,875		13,744,966
職員交通費	711,134	266,675	37,038	303,713	1,014,847		1,014,847
事務所賃借料	9,631,509	3,611,816	501,641	4,113,457	13,744,966		13,744,966
文具消耗品費	6,065,393	98,168	0	98,168	6,163,561		6,163,561
光熱水料	631,058	236,647	32,868	269,515	900,573		900,573
会場・会議費	3,799,018	158,306	0	158,306	3,957,324		3,957,324
印刷費	14,628,376	626,865	0	626,865	15,255,241		15,255,241
通信・運搬費	2,804,042	2,558,027	83,800	2,641,827	5,445,869		5,445,869
旅費・交通費	1,171,172	123,961	0	123,961	1,295,133		1,295,133
頒布資料印刷費	0	0	0	0	0		0
WFUMB機関誌購入費	205,446	0	0	0	0		205,446
各種保険料	0	0	0	0	0		0
払込手数料	5,098,418	203	0	203	5,098,621		5,098,621
システム運営費	45,926,201	1,276,000	0	1,276,000	47,202,201		47,202,201
租税公課	3,612,366	357,660	0	357,660	3,970,026		3,970,026
業務委託費	42,014,515	0	0	0	42,014,515		42,014,515
会費・分担金	3,086,315	0	0	0	3,086,315		3,086,315
関連行事費	0	0	0	0	0		0
諸謝金	2,748,559	385,000	0	385,000	3,133,559		3,133,559
雑費	0	33,550	0	33,550	33,550		33,550
賞与引当金繰入額	1,814,136	680,301	94,486	774,787	2,588,923		2,588,923
退職給付費用	1,737,024	651,384	90,470	741,854	2,478,878		2,478,878
減価償却費	90,722	34,745	4,826	39,571	130,293		130,293
事業費計	215,857,671	21,612,769	2,270,556	23,883,325	0	0	239,740,996
管理費							
給与手当					14,777,348		14,777,348
会計顧問料					864,000		864,000
福利厚生費					467,503		467,503
法定福利費					2,751,249		2,751,249
職員交通費					466,683		466,683
事務所賃借料					6,320,678		6,320,678
事務用機器賃借料					917,076		917,076
備品費					0		0
文具消耗品費					304,273		304,273
光熱水料					414,131		414,131
事務〆A化費					1,755,188		1,755,188
会場・会議費					8,709		8,709
印刷費					1,056,831		1,056,831
通信・運搬費					1,095,345		1,095,345
旅費交通費					192,704		192,704
租税公課					3,183,174		3,183,174
払込手数料					1,957,240		1,957,240
システム運営費					4,449,788		4,449,788
会費・分担金					1,062,600		1,062,600
各種保険料					167,100		167,100
業務委託費					0		0
雑費					387,440		387,440
賞与引当金繰入額					1,190,526		1,190,526
退職給付費用					1,139,922		1,139,922
減価償却費					62,733		62,733
管理費計	0	0	0	0	44,992,241	0	44,992,241
経常費用計	215,857,671	21,612,769	2,270,556	23,883,325	44,992,241	0	284,733,237
当期経常増減額	47,925,319	△ 3,222,269	△ 2,270,556	△ 5,492,825	35,352,452	0	77,784,946
他会計振替前当期一般正味財産増減額	47,925,319			△ 5,492,825	35,352,452	0	77,784,946
他会計振替額	17,659,631			14,135,786	△ 31,795,417	0	0
当期正味財産増減額	65,584,950			8,642,961	3,557,035	0	77,784,946
正味財産期首残高	172,799,904			8,407,947	99,716,301	0	280,924,152
正味財産期末残高	238,384,854			17,050,908	103,273,336	0	358,709,098
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0			0	0	0	0
II 正味財産期末残高	238,384,854			17,050,908	103,273,336	0	358,709,098

1.3  
財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
法人税法に規定する定額法による。
- (2) 引当金の計上基準  
①退職給付引当金  
職員に対する退職給与の支給に備えるため、法人都合による期末要支給額を計上している。  
②賞与引当金  
職員に支給する賞与の支出に充当するため、支給見込額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理  
税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減とその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	備考
基本財産					
定期預金	36,000,000	0	0	36,000,000	
小計	36,000,000	0	0	36,000,000	
特定資産					
退職給付引当預金	42,086,010	16,000,000		58,086,010	
減価償却引当預金	2,500,000			2,500,000	
国際交流基金	4,500,000			4,500,000	
システム関連基金	5,000,000	4,000,000		9,000,000	
事務所整備基金	30,000,000			30,000,000	
学術奨励基金	81,600,000	3,500,000		85,100,000	
松尾賞基金	700,000		300,000	400,000	
伊東賞基金	16,536,631		600,000	15,936,631	
小計	182,922,641	23,500,000	900,000	205,522,641	
合計	218,922,641	23,500,000	900,000	241,522,641	

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産			0	
定期預金	36,000,000	0	36,000,000	0
小計	36,000,000	0	36,000,000	0
特定資産				
退職給付引当預金	58,086,010	-	-	58,086,010
減価償却引当預金	2,500,000	-	2,500,000	-
国際交流基金	4,500,000	-	4,500,000	-
システム関連基金	9,000,000	-	9,000,000	-
事務所整備基金	30,000,000	-	30,000,000	-
学術奨励基金	85,100,000	-	85,100,000	-
松尾賞基金	400,000	-	400,000	-
伊東賞基金	15,936,631	-	15,936,631	-
小計	205,522,641	0	147,436,631	58,086,010
合計	241,522,641	0	183,436,631	58,086,010

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	3,690,600	3,616,788	73,812
什器備品	6,040,288	5,648,111	392,177
合計	9,730,888	9,264,899	465,989

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	備考
学会担当補助金	久留米大学	0	200,000	200,000	0	注
助成金	一般財団法人 丁酉会	0	50,000	50,000	0	注
学会補助	一般社団法人 秋田県医師会	0	100,000	100,000	0	注
合計		0	350,000	350,000	0	

注)当該事業年度内に目的たる支出が完了するため、貸借対照表上の記載はありません。

1. 4

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

「公益法人会計基準」の運用指針(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)に定める附属明細書の記載上の留意事項に従い、財務諸表の注記3及び4に記載しているため、内容の記載を省略している。

2. 引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	77,558,540	3,618,800	2,822,410		78,354,930
賞与引当金	4,452,705	3,779,449	4,452,705		3,779,449

以上

## 1.5

## 財産目録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手許保管	運転資金	89,643
預金	りそな銀行 本郷支店	同上	24,127,392
	りそな銀行 本郷支店	同上	1,000,939
	りそな銀行 本郷支店	同上	69,310,001
	三井住友信託銀行 芝営業部	同上	5,009
	三井住友銀行 神田支店	同上	328,918
	みずほ銀行 本郷支店	同上	3,854,013
	三菱UFJ銀行 本郷支店	同上	14,185,766
	三菱UFJ銀行 春日町支店	同上	1,070,563
郵便振替	00130-8-93294	同上	27,266,045
未収入金	会費に関する未収額	法人会計の未収分	384,284
	学術集会事業等未返金分	(公益目的事業)学術集会事業の未返金分	38,904,565
	講習会に関する未収入分	(公益目的事業)講習会事業の未収分	2,401,150
	e-learning配信に関する未収額ほか	(公益目的事業)出版事業の未収分	222,504
前払金	保険料に関する前払い	法人会計の前払分	105,000
	会費・分担金に関する前払い	法人会計の前払分	72,000
	学術集会補助金前払い	(公益目的事業)学術集会事業の前払分	2,500,000
	会費・分担金に関する前払い	(公益目的事業)調査研究事業の前払分	200,000
	試験会場費に関する前払い	(収益事業等)認定事業の前払分	14,177,955
	学術集会貸付金等	(公益目的事業)学術集会事業等の仮払分	1,000,000
流動資産 合計			201,205,747
(固定資産)			
基本財産			
預金	三井住友信託銀行 芝営業部(定期預金)	公益目的事業に必要なその他の活動の用に供する財産。運用益を管理費に充当	36,000,000
特定資産			
退職給付引当預金	りそな銀行 本郷支店(定期預金)	(法人会計)退職給付引当金に対応する積立資産	37,186,010
"	三井住友銀行 神田支店(定期預金)	同上	4,900,000
"	三菱UFJ銀行 神田支店(定期預金)	同上	16,000,000
減価償却引当預金	りそな銀行 本郷支店(定期預金)	法人の管理運営の用に供するために保有している積立資産	2,500,000
国際交流基金	三菱UFJ銀行 本郷支店(定期預金)	(公益目的事業)国際交流事業の基金	4,500,000
システム関連基金	りそな銀行 本郷支店(定期預金)	(公益目的事業)広報関連事業の基金	9,000,000
事務所整備基金	三菱UFJ銀行 春日町支店(定期預金)	法人の管理運営の用に供するために保有している積立資産	30,000,000
学術奨励基金	みずほ銀行 本郷支店(定期預金)	(公益目的事業)調査研究及び教育・啓蒙に関する事業の基金	65,500,000
"	三菱UFJ銀行 本郷支店(定期預金)	同上	19,600,000
松尾賞基金	ゆうちょ銀行(定期貯金)	(公益目的事業)顕彰事業の基金	400,000
伊東賞基金	みずほ銀行 本郷支店(定期預金)	(公益目的事業)顕彰事業の基金	15,936,631
その他固定資産			
建物付属設備	事務所に付随する設備	共用財産。うち47.0%は公益目的保有財産として公益目的事業に供し、20.5%は収益事業他に供し、32.5%は管理運営に供している	73,812
什器備品	会議テーブル、椅子、音響システムほか	同上	392,176
什器備品	計測機器	(公益事業)調査研究及び教育・啓蒙に関する事業に供している	1
敷金	事務所借室 お茶の水センタービル	同上	15,176,700
固定資産 合計			257,165,330
資産 合計			458,371,077
(流動負債)			
未払金	未払消費税	(法人会計)消費税未払分	2,000,000
	印刷費ほか	(法人会計)印刷物作成費ほか未払分	2,862,123
	学会誌出版費用ほか	(公益目的事業)出版事業に関する未払金	1,569,082
	講習会業務委託費	(公益目的事業)教育・啓蒙事業に関する未払金	2,088,020
	印刷費ほか	(収益事業等)認定事業に関する未払金	185,230
前受会費	次年度以降会費受入額	法人の運営管理業務に関連した前受金	1,011,800
前受金	試験・更新に関する受入額	(収益事業等)認定事業の前受金	4,569,000
	会員管理に関する手数料	(法人会計)在外会員手数料	10,000
預り金	雇用保険に関する預り金	法人の運営管理業務に関連した預り金	157,701
	所得税に関する預り金	(公益目的事業)学術集会事業等の預り金	448,832
会費仮受金	新規入会金・初年度会費等に関する受入額	法人の運営管理業務に関連した仮受金	2,303,500
仮受金	不明入金等	法人会計の仮受分	322,312
賞与引当金	令和3年6月の職員賞与支給の見込み額	各事業と法人の管理運営業務に関連した引当金	3,779,449
流動負債 合計			21,307,049
(固定負債)			
退職給付引当金	令和2年度末日における法人都合による期末要支給額	各事業と法人の管理運営業務に関連した引当金(簡便法)	78,354,930
固定負債 合計			78,354,930
負債 合計			99,661,979
正味財産			358,709,098

## 2. 1

収支計算書(資金収支計算ベース)  
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	3,600	3,609	△ 9	
入会金収入	1,450,000	1,411,500	38,500	
会費収入	160,113,000	159,253,340	859,660	
正会員会費	( 85,800,000 )	( 84,512,000 )	( 1,288,000 )	
シニア会員会費	( 11,880,000 )	( 11,018,340 )	( 861,660 )	
準会員会費	( 60,650,000 )	( 62,013,000 )	( △ 1,363,000 )	
学生会員会費	( 63,000 )	( 70,000 )	( △ 7,000 )	
賛助会員会費	( 1,720,000 )	( 1,640,000 )	( 80,000 )	
学術集会関係	80,290,500	125,144,626	△ 44,854,126	93回学術集会(オンライン配信)
参加費収入	( 32,480,000 )	( 92,715,200 )	( △ 60,235,200 )	
共催セミナー収入ほか	( 46,250,000 )	( 31,184,725 )	( 15,065,275 )	
広告収入	( 940,000 )	( 1,144,000 )	( △ 204,000 )	
寄付金収入	( 20,000 )	( 100,000 )	( △ 80,000 )	
補助金・助成金収入	( 600,000 )	( 0 )	( 600,000 )	
受取利息	( 500 )	( 701 )	( △ 201 )	
地方会関係	53,299,000	15,067,504	38,231,496	
参加費収入	( 18,140,000 )	( 9,307,400 )	( 8,832,600 )	
共催セミナー収入ほか	( 25,915,000 )	( 1,772,000 )	( 24,143,000 )	
広告収入	( 6,234,000 )	( 1,668,000 )	( 4,566,000 )	
寄付金収入	( 2,860,000 )	( 1,970,000 )	( 890,000 )	
補助金・助成金収入	( 0 )	( 350,000 )	( △ 350,000 )	
受取利息	( 0 )	( 104 )	( △ 104 )	
雑収入	( 150,000 )	( 0 )	( 150,000 )	
編集委員会	2,400,000	1,784,706	615,294	
学会誌別刷収入	( 90,000 )	( 91,500 )	( △ 1,500 )	
広告収入	( 210,000 )	( 167,200 )	( 42,800 )	
著作権・印税収入	( 1,700,000 )	( 1,269,106 )	( 430,894 )	著作権使用料
資料頒布収入	( 400,000 )	( 256,900 )	( 143,100 )	抄録集頒布代ほか
研究会関係	0	4,108	△ 4,108	
受取利息	( 0 )	( 5 )	( △ 5 )	
雑収入	( 0 )	( 4,103 )	( △ 4,103 )	自己資金持ち出し
顕彰委員会	1,700	9,888	△ 8,188	
特定資産運用収入	( 1,700 )	( 9,888 )	( △ 8,188 )	
機器及び安全に関する委員会	0	3,192,636	△ 3,192,636	
共催セミナー収入ほか	( 0 )	( 3,192,636 )	( △ 3,192,636 )	ウェブセミナー
教育セッション関係	2,453,600	11,504,200	△ 9,050,600	
参加費収入	( 2,400,000 )	( 11,475,000 )	( △ 9,075,000 )	Web開催
資料頒布収入	( 53,600 )	( 29,200 )	( 24,400 )	DVD
講習会関係	10,120,400	4,539,200	5,581,200	
参加費収入	( 10,040,000 )	( 3,972,000 )	( 6,068,000 )	
共催セミナー収入ほか	( 0 )	( 500,000 )	( △ 500,000 )	協賛
資料頒布収入	( 80,400 )	( 67,200 )	( 13,200 )	DVD
小規模講習会関係	230,000	165,000	65,000	中止
参加費収入	( 230,000 )	( 0 )	( 230,000 )	
資料頒布収入	( 0 )	( 165,000 )	( △ 165,000 )	クリアフォルダ
必修講習会	13,119,920	21,129,900	△ 8,009,980	
参加費収入	( 9,873,600 )	( 17,618,700 )	( △ 7,745,100 )	Web開催
資料頒布収入	( 3,246,320 )	( 3,511,200 )	( △ 264,880 )	e-learning
専門医制度委員会	13,448,800	806,490	12,642,310	
試験・新規認定収入	( 5,991,000 )	( 36,500 )	( 5,954,500 )	受験料/認定料:試験中止
更新認定収入	( 5,425,000 )	( 7,500 )	( 5,417,500 )	更新延期
資料頒布収入	( 2,032,800 )	( 762,490 )	( 1,270,310 )	専門医認定試験問題集
工学フェロ-認定審査委員会	57,500	25,000	32,500	
新規認定収入	( 35,000 )	( 25,000 )	( 10,000 )	
更新認定収入	( 22,500 )	( 0 )	( 22,500 )	更新延期
検査士制度委員会	66,327,430	18,466,862	47,860,568	
試験・新規認定収入	( 45,710,000 )	( 0 )	( 45,710,000 )	受験料/認定料:試験中止
更新認定収入	( 20,279,000 )	( 18,321,500 )	( 1,957,500 )	
著作権・印税収入	( 338,430 )	( 145,362 )	( 193,068 )	検査士問題集印税
国際交流委員会	450	450	0	
特定資産運用収入	( 450 )	( 450 )	( 0 )	
広報委員会	500	500	0	
特定資産運用収入	( 500 )	( 500 )	( 0 )	
受取利息収入	15,500	8,664	6,836	
事業活動収入計 (A)	403,331,900	362,518,183	40,813,717	

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
2. 事業活動支出				
事業費				
学術集会関係	82,760,000	87,059,787	△ 4,299,787	学術集会補助金:2,500,000円
臨時雇い賃金	( 8,470,000 )	( 5,228,327 )	( 3,241,673 )	
会計顧問料	( 550,000 )	( 550,000 )	( 0 )	
文具消耗品費	( 7,160,000 )	( 2,699,492 )	( 4,460,508 )	
会場・会議費	( 31,000,000 )	( 1,123,404 )	( 29,876,596 )	
印刷費	( 3,340,000 )	( 12,107,339 )	( △ 8,767,339 )	
通信・運搬費	( 400,000 )	( 19,280 )	( 380,720 )	
旅費交通費	( 1,740,000 )	( 855,820 )	( 884,180 )	
払込手数料	( 200,000 )	( 4,165,775 )	( △ 3,965,775 )	
システム運営費	( 7,780,000 )	( 32,168,890 )	( △ 24,388,890 )	
業務委託費	( 14,120,000 )	( 27,904,857 )	( △ 13,784,857 )	
各種賞金	( 100,000 )	( 91,792 )	( 8,208 )	
関連行事費	( 7,500,000 )	( 0 )	( 7,500,000 )	
諸謝金	( 400,000 )	( 144,811 )	( 255,189 )	
学術集会(本部)・委員会	615,000	2,123,000	△ 1,508,000	
臨時雇い賃金	( 100,000 )	( 0 )	( 100,000 )	
会場・会議費	( 42,000 )	( 0 )	( 42,000 )	
通信・運搬費	( 23,000 )	( 0 )	( 23,000 )	
旅費交通費	( 450,000 )	( 0 )	( 450,000 )	
システム運営費	( 0 )	( 2,123,000 )	( △ 2,123,000 )	
地方会関係	67,942,000	24,616,365	43,325,635	
臨時雇い賃金	( 6,181,000 )	( 1,460,595 )	( 4,720,405 )	
文具消耗品費	( 2,107,000 )	( 2,926,888 )	( △ 819,888 )	
会場・会議費	( 25,635,000 )	( 1,946,828 )	( 23,688,172 )	
印刷費	( 8,275,000 )	( 2,293,337 )	( 5,981,663 )	
通信・運搬費	( 2,845,000 )	( 1,099,326 )	( 1,745,674 )	
旅費交通費	( 2,529,000 )	( 189,260 )	( 2,339,740 )	
払込手数料	( 241,000 )	( 434,874 )	( △ 193,874 )	
システム運営費	( 218,000 )	( 3,454,040 )	( △ 3,236,040 )	
業務委託費	( 16,851,000 )	( 9,326,488 )	( 7,524,512 )	
顕彰関係費	( 770,000 )	( 180,000 )	( 590,000 )	
諸謝金	( 2,290,000 )	( 1,304,729 )	( 985,271 )	
地方会(本部)・委員会	842,200	1,689,052	△ 846,852	
会場・会議費	( 94,700 )	( 0 )	( 94,700 )	
通信・運搬費	( 10,000 )	( 672 )	( 9,328 )	
システム運営費	( 737,500 )	( 1,682,560 )	( △ 945,060 )	
旅費交通費	( 0 )	( 5,820 )	( △ 5,820 )	
編集委員会	44,219,700	32,930,641	11,289,059	
学会誌出版費	( 30,210,000 )	( 24,808,384 )	( 5,401,616 )	
発送経費	( 4,750,000 )	( 3,776,253 )	( 973,747 )	
校正費	( 3,300,000 )	( 3,674,653 )	( △ 374,653 )	
諸謝金	( 500,000 )	( 33,411 )	( 466,589 )	
システム運営費	( 2,919,000 )	( 606,100 )	( 2,312,900 )	
文具消耗品費	( 0 )	( 2,398 )	( △ 2,398 )	
会場・会議費	( 140,700 )	( 0 )	( 140,700 )	
通信・運搬費	( 0 )	( 29,442 )	( △ 29,442 )	
旅費交通費	( 2,400,000 )	( 0 )	( 2,400,000 )	
研究開発促進委員会	230,500	140	230,360	
文具消耗品費	( 1,500 )	( 0 )	( 1,500 )	
会場・会議費	( 97,000 )	( 0 )	( 97,000 )	
通信・運搬費	( 12,000 )	( 140 )	( 11,860 )	
旅費交通費	( 120,000 )	( 0 )	( 120,000 )	
研究会関係	1,800,000	982,768	817,232	4研究会
文具消耗品費	( 285,000 )	( 426,803 )	( △ 141,803 )	
会場・会議費	( 410,000 )	( 174,400 )	( 235,600 )	
印刷費	( 790,000 )	( 215,600 )	( 574,400 )	
通信・運搬費	( 55,000 )	( 2,860 )	( 52,140 )	
旅費交通費	( 230,000 )	( 56,900 )	( 173,100 )	
払込手数料	( 30,000 )	( 4,455 )	( 25,545 )	
システム運営費	( 0 )	( 59,400 )	( △ 59,400 )	
業務委託費	( 0 )	( 42,350 )	( △ 42,350 )	

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
顕彰委員会	5,044,400	4,076,888	967,512	
顕彰関係費	( 4,500,000 )	( 3,800,000 )	( 700,000 )	各種賞金
臨時雇い賃金	( 0 )	( 45,500 )	( △ 45,500 )	
文具消耗品費	( 12,000 )	( 9,812 )	( 2,188 )	
会場・会議費	( 182,400 )	( 0 )	( 182,400 )	
印刷費	( 50,000 )	( 12,100 )	( 37,900 )	
通信・運搬費	( 30,000 )	( 21,126 )	( 8,874 )	
旅費交通費	( 270,000 )	( 30,940 )	( 239,060 )	
システム運営費	( 0 )	( 157,410 )	( △ 157,410 )	
用語・診断基準委員会	1,173,600	310,000	863,600	
会費・分担金	( 310,000 )	( 310,000 )	( 0 )	日本乳がん検診精度管理中央機構
会場・会議費	( 290,000 )	( 0 )	( 290,000 )	
通信・運搬費	( 9,000 )	( 0 )	( 9,000 )	
旅費交通費	( 564,600 )	( 0 )	( 564,600 )	
機器及び安全に関する委員会	2,077,200	4,075,315	△ 1,998,115	
校正費	( 0 )	( 19,800 )	( △ 19,800 )	
会費・分担金	( 200,000 )	( 200,000 )	( 0 )	日本医療安全調査機構
会場・会議費	( 181,200 )	( 498,586 )	( △ 317,386 )	
印刷費	( 290,000 )	( 0 )	( 290,000 )	
通信・運搬費	( 206,000 )	( 18,630 )	( 187,370 )	
旅費交通費	( 1,200,000 )	( 31,760 )	( 1,168,240 )	
業務委託費	( 0 )	( 2,652,800 )	( △ 2,652,800 )	
システム運営費	( 0 )	( 381,150 )	( △ 381,150 )	
諸謝金	( 0 )	( 272,589 )	( △ 272,589 )	
教育委員会	576,500	0	576,500	
会場・会議費	( 70,200 )	( 0 )	( 70,200 )	
通信・運搬費	( 3,000 )	( 0 )	( 3,000 )	
旅費交通費	( 503,300 )	( 0 )	( 503,300 )	
教育セッション関係	1,554,600	534,796	1,019,804	
業務委託費	( 330,000 )	( 0 )	( 330,000 )	
諸謝金	( 534,600 )	( 534,576 )	( 24 )	講師旅費を含む
印刷費	( 570,000 )	( 0 )	( 570,000 )	教育セッションテキスト含む
通信・運搬費	( 20,000 )	( 220 )	( 19,780 )	
旅費交通費	( 100,000 )	( 0 )	( 100,000 )	
講習会関係	9,136,400	3,716,349	5,420,051	講習会1回(Web)、3回(中止)
システム運営費	( 220,000 )	( 1,100,000 )	( △ 880,000 )	
業務委託費	( 2,400,000 )	( 2,088,020 )	( 311,980 )	講師旅費を含む
諸謝金	( 1,336,400 )	( 313,662 )	( 1,022,738 )	講習会テキスト含む
会場・会議費	( 2,480,000 )	( 55,800 )	( 2,424,200 )	
印刷費	( 600,000 )	( 0 )	( 600,000 )	
通信・運搬費	( 100,000 )	( 0 )	( 100,000 )	
旅費交通費	( 2,000,000 )	( 672 )	( 1,999,328 )	
払込手数料	( 0 )	( 158,195 )	( △ 158,195 )	Web配信手数料
小規模講習会関係	4,095,000	0	4,095,000	小規模講習会5回(中止)
諸謝金	( 1,350,000 )	( 0 )	( 1,350,000 )	講師旅費を含む
臨時雇い賃金	( 400,000 )	( 0 )	( 400,000 )	
会場・会議費	( 50,000 )	( 0 )	( 50,000 )	
印刷費	( 310,000 )	( 0 )	( 310,000 )	講習会テキスト含む
通信・運搬費	( 18,000 )	( 0 )	( 18,000 )	
旅費交通費	( 1,967,000 )	( 0 )	( 1,967,000 )	
必修講習会	9,811,400	1,311,148	8,500,252	
頒布資料印刷費	( 180,000 )	( )	( 180,000 )	
システム運営費	( 4,473,400 )	( 828,300 )	( 3,645,100 )	
業務委託費	( 2,260,000 )	( )	( 2,260,000 )	
諸謝金	( 245,000 )	( 144,781 )	( 100,219 )	講師旅費を含む
会場・会議費	( 1,825,000 )	( )	( 1,825,000 )	
印刷費	( 220,000 )	( )	( 220,000 )	講習会テキスト含む
通信・運搬費	( 135,000 )	( 2,948 )	( 132,052 )	
払込手数料	( 473,000 )	( 335,119 )	( 137,881 )	

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
専門医制度委員会	7,500,100	1,243,835	6,256,265	
システム運営費	( 678,200 )	( 480,700 )	( 197,500 )	
業務委託費	( 175,000 )	( 0 )	( 175,000 )	
諸謝金	( 515,000 )	( 365,000 )	( 150,000 )	
臨時雇い賃金	( 225,000 )	( 0 )	( 225,000 )	
文具消耗品費	( 0 )	( 41,298 )	( △ 41,298 )	
会場・会議費	( 1,070,300 )	( 4,950 )	( 1,065,350 )	
印刷費	( 651,700 )	( 51,700 )	( 600,000 )	
通信・運搬費	( 684,900 )	( 176,512 )	( 508,388 )	
旅費交通費	( 3,500,000 )	( 120,320 )	( 3,379,680 )	
雑費	( 0 )	( 3,355 )	( △ 3,355 )	
工学フェロー認定審査委員会	256,500	3,648	252,852	
会場・会議費	( 15,000 )	( 0 )	( 15,000 )	
通信・運搬費	( 6,700 )	( 3,648 )	( 3,052 )	
旅費交通費	( 234,800 )	( 0 )	( 234,800 )	
検査士制度委員会	21,018,400	3,893,665	17,124,735	
システム運営費	( 1,394,300 )	( 795,300 )	( 599,000 )	
業務委託費	( 312,000 )	( 0 )	( 312,000 )	
諸謝金	( 2,577,000 )	( 20,000 )	( 2,557,000 )	
臨時雇い賃金	( 1,630,400 )	( 484,426 )	( 1,145,974 )	
文具消耗品費	( 0 )	( 56,870 )	( △ 56,870 )	
会場・会議費	( 7,763,900 )	( 153,356 )	( 7,610,544 )	
印刷費	( 2,670,800 )	( 575,165 )	( 2,095,635 )	
通信・運搬費	( 3,170,000 )	( 1,774,509 )	( 1,395,491 )	
旅費交通費	( 1,500,000 )	( 3,641 )	( 1,496,359 )	
払込手数料	( 0 )	( 203 )	( △ 203 )	
雑費	( 0 )	( 30,195 )	( △ 30,195 )	
国際交流委員会	5,393,300	2,613,059	2,780,241	
奨学金	( 2,400,000 )	( 0 )	( 2,400,000 )	
会費・分担金	( 2,650,300 )	( 2,576,315 )	( 73,985 )	AFSUMB分担金
校正費	( 0 )	( 36,300 )	( △ 36,300 )	
諸謝金	( 120,000 )	( 0 )	( 120,000 )	
会場・会議費	( 13,000 )	( 0 )	( 13,000 )	
通信・運搬費	( 10,000 )	( 444 )	( 9,556 )	
旅費交通費	( 200,000 )	( 0 )	( 200,000 )	
WFUMB機関誌関係	977,900	232,517	745,383	
WFUMB機関誌購入費	( 866,300 )	( 205,446 )	( 660,854 )	
発送経費	( 111,600 )	( 27,071 )	( 84,529 )	
広報委員会	2,528,000	3,365,351	△ 837,351	
システム運営費	( 2,528,000 )	( 3,365,351 )	( △ 837,351 )	
企画委員会	306,600	0	306,600	
会場・会議費	( 13,600 )	( 0 )	( 13,600 )	
通信・運搬費	( 3,000 )	( 0 )	( 3,000 )	
旅費交通費	( 290,000 )	( 0 )	( 290,000 )	
キャリア支援・ダイバーシティ推進委員会	521,300	0	521,300	名称変更:男女共同参画委員会
諸謝金	( 100,200 )	( 0 )	( 100,200 )	
会場・会議費	( 52,100 )	( 0 )	( 52,100 )	
通信・運搬費	( 6,000 )	( 0 )	( 6,000 )	
旅費交通費	( 363,000 )	( 0 )	( 363,000 )	
事業費計	270,380,600	174,778,324	95,602,276	
管理費				
給与手当	52,373,000	53,907,642	△ 1,534,642	
会計顧問料	880,000	864,000	16,000	
福利厚生費	490,000	467,503	22,497	
法定福利費	8,631,000	8,734,124	△ 103,124	
職員交通費	1,512,500	1,481,530	30,970	
事務所賃借料	20,065,800	20,065,644	156	
事務用機器賃借料	917,100	917,076	24	
備品費	200,000	0	200,000	
文具消耗品費	432,000	304,273	127,727	
光熱水料	1,200,000	1,314,704	△ 114,704	
事務OA化費	1,800,000	1,755,188	44,812	
会場・会議費	864,000	6,009	857,991	
印刷費	1,532,000	1,056,831	475,169	
通信・運搬費	3,325,500	3,351,987	△ 26,487	
旅費交通費	3,300,000	178,404	3,121,596	
各種保険料	160,500	167,100	△ 6,600	
租税公課	3,900,000	7,153,200	△ 3,253,200	消費税
払込手数料	2,500,000	1,957,240	542,760	
システム運営費	455,000	203,788	251,212	

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
会費・分担金	516,000	462,600	53,400	日本医学会連合・公益法人協会ほか
雑費	400,000	387,440	12,560	
保険委員会	625,000	601,034	23,966	
会費・分担金	( 600,000 )	( 600,000 )	( 0 )	内保連、外保連
会場・会議費	( 10,000 )	( 0 )	( 10,000 )	
通信・運搬費	( 5,000 )	( 1,034 )	( 3,966 )	
旅費交通費	( 10,000 )	( 0 )	( 10,000 )	
倫理委員会	13,000	0	13,000	
会場・会議費	( 10,000 )	( 0 )	( 10,000 )	
通信・運搬費	( 3,000 )	( 0 )	( 3,000 )	
利益相反委員会	210,000	0	210,000	
会場・会議費	( 10,000 )	( 0 )	( 10,000 )	
旅費交通費	( 200,000 )	( 0 )	( 200,000 )	
規約関係	5,000	16,236	△ 11,236	
通信・運搬費	( 5,000 )	( 16,236 )	( △ 11,236 )	
選挙関係	4,043,900	4,285,200	△ 241,300	
会場・会議費	( 14,900 )	( 2,700 )	( 12,200 )	
通信・運搬費	( 3,000 )	( 22,200 )	( △ 19,200 )	
旅費交通費	( 0 )	( 14,300 )	( △ 14,300 )	
システム運営費	( 4,026,000 )	( 4,246,000 )	( △ 220,000 )	
管理費計	110,351,300	109,638,753	712,547	
事業活動支出計 (B)	380,731,900	284,417,077	96,314,823	
事業活動収支差額 (C)=(A)-(B)	22,600,000	78,101,106	△ 55,501,106	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
1. 投資活動収入				
特定預金取崩収入	900,000	900,000	0	
松尾賞基金取崩収入	( 300,000 )	( 300,000 )	( 0 )	
伊東賞基金取崩収入	( 600,000 )	( 600,000 )	( 0 )	
投資活動収入計 (D)	900,000	900,000	0	
2. 投資活動支出				
備品購入支出	0	269,500	△ 269,500	
特定預金繰入支出	23,500,000	23,500,000	0	
退職給付引当預金支出	( 16,000,000 )	( 16,000,000 )	( 0 )	
学術奨励基金組入支出	( 3,500,000 )	( 3,500,000 )	( 0 )	
システム関連基金支出	( 4,000,000 )	( 4,000,000 )	( 0 )	
投資活動支出計 (E)	23,500,000	23,769,500	△ 269,500	
投資活動収支差額 (F)=(D)-(E)	△ 22,600,000	△ 22,869,500	269,500	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
1. 財務活動収入			0	
財務活動収入計 (G)	0	0	0	
2. 財務活動支出			0	
財務活動支出計 (H)	0	0	0	
財務活動収支差額 (J)=(G)-(H)	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>				
		-	0	
当期収支差額 (K)=(C)+(F)+(J)	0	55,231,606	△ 55,231,606	
前期繰越収支差額 (L)	0	128,446,541	△ 128,446,541	
次期繰越収支差額 (K)+(L)	0	183,678,147	△ 183,678,147	

## 2. 2

### 収支計算書(資金収支計算ベース)に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、前払金、仮払金、未払金、前受会費、前受金、預り金、会費仮受金及び仮受金を含めている。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

	前期末残高	当期末残高
現金預金	122,163,573	141,238,289
未収入金	343,433	41,912,503
前払金	11,075,805	17,054,955
仮払金	5,455,900	1,000,000
合計(A)	139,038,711	201,205,747
未払金	3,843,733	8,704,455
前受会費	1,016,940	1,011,800
前受金	2,714,000	4,579,000
預り金	160,262	606,533
会費仮受金	2,641,000	2,303,500
仮受金	216,235	322,312
合計(B)	10,592,170	17,527,600
次期繰越収支差額(A-B)	128,446,541	183,678,147

## 監査報告書

公益社団法人日本超音波医学会

理事長 椎名 毅 殿

令和3年4月22日

監事 吉田 寛 

監事 山口 匡 

私は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年会計年度における会計および業務監査を行い、次のとおり報告する。

### 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査 帳簿および関係書類並びに計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査 理事会およびその他の会議に出席し、理事からの業務報告および関係書類により業務執行の妥当性を検討した。

### 2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録は、会計帳簿の記載と一致し、法人の収支状況および財政状態を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は事実であると認める。  
理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する事実はないと認める。

以上

# 監査報告書

2021年4月22日

公益社団法人日本超音波医学会  
理事長 椎名 毅 殿

馬目公認会計士事務所

公認会計士 馬目 和昭 

## 1. 監査の方法と概要

私は、公益社団法人日本超音波医学会の2020年度（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにその附属明細書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査（ただし、学術集会収支に係る部分を除く）を行いました。

学術集会収支については、他の公認会計士による監査が行われておりますので、その結果に依拠し、監査の対象から除外させていただいております。

監査に当たって、私は、試査を基礎とし、通帳、請求書、領収書等の関係証憑と会計帳簿間の照合、及び財務諸表等が適正に作成されているか検討を行いました。

## 2. 監査意見

監査の結果、私は、上記の財務諸表等が、一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、公益社団法人日本超音波医学会の2020年度末日現在の財政状態及び同事業年度の正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

## 3. 利害関係

公益社団法人日本超音波医学会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はありません。

以上

## 公益社団法人日本超音波医学会 令和3年度事業計画書(案)

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

令和3年度における本会の事業計画は次のとおりである。

### [公益目的事業 学会誌等出版事業]

#### I 学会誌の発行

和文誌「超音波医学」(7冊)：第48巻 Supplement号、3～6号、及び第49巻1・2号並びに英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」(4冊)：第48巻2～4号、及び第49巻1号の計11冊を発行する。

### [公益目的事業 学術集会・講習会等事業]

#### II 学術集会

学術集会を下記のとおり年1回開催し、講演抄録は学会誌として発行する。

第94回学術集会 会長 飯島尋子

令和3年5月21日(金)～23日(日) 於：神戸国際展示場(兵庫県神戸市)

令和4年度以降の予定

第95回学術集会 会長 廣岡芳樹

令和4年5月20日(金)～22日(日) 於：名古屋国際会議場(愛知県名古屋市)

第96回学術集会 会長 菊池昭彦

令和5年5月27日(土)～29日(月) 於：ソニックシティ・パレスホテル大宮(埼玉県さいたま市)

### [公益目的事業 学術集会・講習会等事業]

#### III 地方会学術集会

下記の予定で地方会を開催する。

##### a. 北海道地方会学術集会

第51回 会長 坂田耕一

令和3年10月30日(土) 於：北海道大学学術交流会館(北海道札幌市)

##### b. 東北地方会学術集会

第62回 会長 橋本哲司

令和3年9月19日(日) 於：WEB開催

第63回 会長 赤羽武弘

令和4年3月6日(日) 於：仙台市中小企業活性化センター(宮城県仙台市)

##### c. 関東甲信越地方会学術集会

第33回 会長 石塚 修

令和3年10月16日(土)～17日(日) 於：長野県松本文化会館(キッセイ文化ホール)(長野県松本市)

##### d. 中部地方会学術集会

第42回 会長 安田鋭介

令和3年9月5日(日) 於：鈴鹿医療科学大学白子キャンパス(三重県鈴鹿市)

##### e. 関西地方会学術集会

第48回 会長 浮村 理

令和3年10月16日(土) 於：ホテルグランヴィア京都(京都市京都市)

##### f. 中国地方会学術集会

第57回 会長 能祖一裕

令和3年9月4日(土) 於：岡山コンベンションセンター(岡山県岡山市)

##### g. 四国地方会学術集会

第31回 会長 耕崎拓大

令和3年10月10日(日) 於：高知大学医学部臨床講義棟(高知県南国市)

##### h. 九州地方会学術集会

第31回 会長 渡邊 望

令和3年10月3日(日) 於：シーガイアコンベンションセンター(宮崎県宮崎市)

#### IV 教育セッション・超音波診断講習会・小規模講習会(腹部ハンズオンセミナー)・必修講習会

##### a. 教育セッション

第20回教育セッション 令和3年5月22日(土)～23日(日) 於：神戸国際展示場(兵庫県神戸市)

##### b. 超音波診断講習会

新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めて計画を立てる。

##### c. 小規模講習会(腹部ハンズオンセミナー)

新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めて計画を立てる。

##### d. 必修講習会

第94回学術集会 令和3年5月21日(金)～23日(日) 於：神戸国際展示場(兵庫県神戸市)

北海道地区 令和3年10月30日(土) 於：北海道大学学術交流会館(北海道札幌市)

東北地区 令和3年9月19日(日) 於：ねぶたの家「ワ・ラッセ」(青森県青森市)

関東・甲信越地区 令和3年10月16日(土)～17日(日) 於：長野県松本文化会館(キッセイ文化ホール)(長野県松本市)

中部地区 令和3年9月5日(日) 於：鈴鹿医療科学大学 白子キャンパス(三重県鈴鹿市)

関西地区 令和3年10月16日(土) 於：ホテルグランヴィア京都(京都市京都市)

中国地区 令和3年9月4日(土) 於：岡山コンベンションセンター(岡山県岡山市)

四国地区 令和3年10月10日(日) 於：高知大学医学部臨床講義棟(高知県南国市)

九州地区 令和3年10月3日(日) 於：シーガイアコンベンションセンター(宮崎県宮崎市)

#### V 各種委員会等

##### [会員相互補助事業]

##### 1 企画委員会

a. 本会と関連省庁との連携を強める。

b. その他、理事長より諮問される案件については慎重に審議し、早急に答申するとともに、超音波医学について将来的視野で検討し、委員会独自の提言を行う。

##### [公益目的事業 調査研究事業]

##### 2 機器及び安全に関する委員会

a. 「超音波の安全性」についての調査、啓発活動を行う。

b. 「音響放射力の生体への影響検討小委員会」において、音響放射カインパルスの生体への影響について検討を行う。

- c. 「経腔探触子の消毒法に関する小委員会」において、経腔探触子の消毒法に関する検討を行う。
- d. 「SWE (shear wave elastography) の標準化小委員会」において、診断の標準化に関する検討を行う。
- e. 超音波診断機器の安全規格に関する最新動向を把握するため、国際電気標準会議 (IEC) に委員1名を派遣する。
- f. 第94回学術集會会期中に本委員会主催のセッションを企画、実施する。
- g. 医学教育における超音波関連の項目に関する検討を行う。
- h. 「超音波検査者の検査環境」についてのアンケートを実施する。

〔公益目的事業 学会誌等出版事業〕

3 編集委員会

- a. 和文誌「超音波医学」(7冊)：第48巻 Supplement号、3～6号、及び第49巻1・2号並びに英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」(4冊)：第48巻2～4号、及び第49巻1号の計11冊を発行する。
- b. メールマガジンを配信する。
- c. 総説、及び特集などの執筆を依頼する。
- d. Impact Factor値の上昇について方策を検討する。

〔公益目的事業 調査研究事業〕

4 用語・診断基準委員会

- a. 医用超音波用語関係
  - 1) 医用超音波用語集改訂を随時行い、本会のウェブサイトにて反映する。
  - 2) 他学会との交流、及び連携を図り、用語の整合性について検討を行う。
- b. 診断基準関係
  - 1) 「腹部超音波検診判定マニュアル」改訂に向けて検討を行う。
  - 2) 「消化管診断基準」公示に向けて検討を行う。
  - 3) 「胆嚢腫瘍診断基準」公示に向けて検討を行う。
  - 4) 「双胎妊娠胎児の標準値」公示に向けて検討を行う。
  - 5) 「胎児超音波スクリーニングガイドライン」公示に向けて検討を行う。
  - 6) 「非腫瘍性病変乳腺疾患ガイドライン」公示に向けて検討を行う。
  - 7) 「乳房造影超音波診断基準」公示に向けて検討を行う。
  - 8) 「胸部超音波用語・診断基準」公示に向けて検討を行う。
  - 9) 「降癌超音波診断基準」改訂に向けて検討を行う。
  - 10) 「超音波による四肢動脈病変の標準的評価法」改訂に向けて検討を行う。
  - 11) 「超音波による頸動脈病変の標準的評価法」(追補版)公示に向けて検討を行う。
  - 12) 「直ちに報告すべき異常値/異常所見」公示に向けて検討を行う。

〔法人事業/法人管理関係〕

5 保険委員会

- a. 次回療養報酬改定に向け要望項目について、会員にアンケート調査を行い、次回診療報酬改定に向けての準備を行う。
- b. 引き続き、内保連・外保連に委員を派遣し、関連他学会との情報交換を行う。
- c. 例年のように超音波専門医研修施設に各種超音波検査の年間検査件数、及び検査に携わる医師や技師の実態把握のためのアンケート調査を行う。

〔公益目的事業 国際交流事業〕

6 国際交流委員会

- a. 公益社団法人日本超音波医学会奨学制度 (JSUM Fellowship) 関係
  - 「公益社団法人日本超音波医学会奨学制度実施要領」に準拠して、下記の活動を行う。
  - 1) 2020・2021年度JSUM Fellowship研修生の研修を実施する。
  - 2) 2022年度JSUM Fellowship研修生を公募し、選考する。
  - 3) 今後の国際貢献の在り方について検討する。
- b. アジア超音波医学学術連合 (AFSUMB) ・世界超音波医学学術連合大会 (WFUMB) 関係
  - 1) 令和3年9月9日～12日に北京において開催される第14回AFSUMB大会に学術、広報などの面で協力する。
  - 2) 令和4年5月25日～28日にルーマニアにおいて開催される第18回WFUMB大会に学術、広報などの面で協力する。
  - 3) 英文誌 (Journal of Medical Ultrasonics) 並びにAFSUMB、及び本会のウェブサイトにおいてJSUM Fellowshipの募集広告を行う。
  - 4) AFSUMB、及びWFUMBのEducation Programに協力する。
  - 5) 本会の国際化を一層推進するため、新たな交流事業について検討する。
- c. 超音波医学に関して国際的に活躍されている方で本会名誉会員にふさわしい方を検討し、理事会へ推薦する。

〔公益目的事業 学術集會・講習会等事業〕

7 教育委員会

- a. 第94回学術集會会期中に「第20回教育セッション」を開催する。(IV関係参照)
- b. 第95回学術集會会期中に開催する「第21回教育セッション」を企画し、開催に向けての準備を行う。
- c. 令和3年度中に「超音波診断講習会」を実施する。(IV関係参照)
- d. 令和4年度に開催する「超音波診断講習会」を企画し、開催に向けての準備を行う。
- e. 令和3年度中に「小規模講習会(腹部ハンズオンセミナー)」を実施する。(IV関係参照)
- f. 令和4年度に開催する「小規模講習会(腹部ハンズオンセミナー)」を企画し、開催に向けての準備を行う。
- g. 令和3年度の学術集會時、及び地方学会学術集會時に「必修講習会」を実施する。(IV関係参照)

〔収益事業 資格認定事業〕

8 超音波専門医制度委員会

- a. 第31回超音波専門医認定試験を実施する。
- b. 第32回超音波専門医認定試験のための試験委員会を組織する。
- c. 令和3年度超音波指導医の新規自薦申請者を公募する。
- d. 第27回超音波専門医資格更新審査を実施する。
- e. 第28回超音波専門医更新に関する会告を公示する。
- f. 令和3年度指定の研修施設に令和3年4月1日付けで指定証を交付する。
- g. 令和4年度研修施設・研修施設群(基幹施設、連携施設)の指定に向けての審査を行う。
- h. 超音波専門医制度に関する啓発を、会員に積極的に行う。
- i. 超音波専門医制度に関する他学会との連携を深める。
- j. 一般社団法人日本専門医機構の事業に主体的に関わって、専門医制度の資質向上に資する。
- k. 新専門医制度への移行に備え、試験制度、及び超音波専門医研修カリキュラムの改変を進めるとともに、基本領域学会内へのサブスペシャリティ領域連絡協議会の設置を目指す。

〔公益目的事業 表彰事業〕

9 顕彰委員会

- a. 第23回特別学会賞の選考を行う。
- b. 第20回松尾賞の選考を行う。
- c. 第21回技術賞の選考を行う。
- d. 第35回菊池賞(論文賞)の選考を行う。
- e. 第16回伊東賞(論文賞)の選考を行う。
- f. 第22回奨励賞の選考を行う。
- g. 第10回新人賞(地方会)の選考を行う。

[収益事業 資格認定事業]

- 10 超音波検査士制度委員会
  - a. 第36回超音波検査士認定試験を実施する。
  - b. 第32回超音波検査士資格更新を実施する。
  - c. 第9回超音波指導検査士(腹部領域)認定試験を実施する。
  - d. 第5回超音波指導検査士(腹部領域)資格更新を実施する。
  - e. 超音波検査士の更なる育成を図り、非会員の検査士との連絡方法などの利便性を検討する。
  - f. 「超音波指導検査士(腹部領域)認定試験のための講習会」を実施する。
  - g. 超音波検査士(超音波指導検査士も含む)認定問題集(第5版)を監修し、民間出版社から発行・市販する。

[収益事業 資格認定事業]

- 11 超音波工学フェロー認定審査委員会
  - a. 第23回超音波工学フェローを公募し、認定審査を実施する。
  - b. 第18回超音波工学フェロー資格更新審査を実施する。
  - c. 超音波工学フェロー制度の活性化の議論を行い、必要な方策を実施する。

[公益目的事業 研究開発促進事業]

- 12 研究開発促進委員会
  - a. 令和3年度研究会の設置申請についての審査を行い、研究会の設置を認可する。
  - b. 令和4年度研究会の設置申請の公募を行い、応募書類を審査する。

[法人事業/法人管理関係]

- 13 倫理委員会
  - 倫理に関する事項について検討を行う。

[公益目的事業 学術集会・講習会等事業]

- 14 学術集会委員会
  - a. 学術集会の在り方を考えて、その運営が円滑に行われるように助言する。
  - b. 本会として、中長期的に継続させるべきプログラムについて検討し、各種委員会にて検討していただくよう提言する。
  - c. 第97回学術集会会長候補者について、役員、及び代議員に自薦並びに他薦の依頼を行い、推薦に基づき学術集会会長を理事会で選任する。

[公益目的事業 学会誌等出版事業]

- 15 広報委員会
  - a. 本学会情報をウェブサイト、及びメールマガジンにより広報を行う。
  - b. ウェブサイトで生じた問題点を速やかに解決・修正して行き、より良いウェブ環境を構築する。

[公益目的事業 学術集会・講習会等事業]

- 16 地方会委員会
  - a. 地方会に関する事業の発展、充実、及び円滑な運営の促進
    - 1) 各地方会の事業が円滑に運営されるよう指導、及び助言を行う。
    - 2) 地方交付金の算定を行い、交付する。
    - 3) 地方会学術集会に関して助言を行う。
    - 4) 地方会講習会に関して助言を行う。
    - 5) 学術集会委員会と共同して正会員増加に関する検討を行う。
  - b. 地方会委員会会議、及び地方会運営委員長会議を開催し、各地方会相互の連絡を緊密に行う。
  - c. 地方会を通じて正会員数増加の推進を行う。
  - d. 各地方会学術集会演題受付ウェブシステムを利用し、抄録のウェブ掲載を行う。

[法人事業/法人管理関係]

- 17 利益相反委員会
  - a. 学会員の利益相反に関するマネージメントを行う。
  - b. 利益相反に関する指針の改訂の検討を行う。

[会員相互補助事業]

- 18 災害対策委員会
  - a. 災害発生に備え、被災地から超音波診断装置等の借用要請があった場合に、各超音波機器メーカー、現地の医療機関・医療関係者、及び各都道府県の本会地方会事務局窓口(防災担当)と連携を図る。
  - b. 災害発生時には、被災地域医療活動支援のための装置の手配・搬送・回収など一連の貸与関係業務に当たる。

[会員相互補助事業]

- 19 キャリア支援・ダイバーシティ推進委員会
  - a. 第94回学術集会会期中にキャリア支援・ダイバーシティ参画シンポジウムを開催する。
  - b. ワーキンググループを結成し、今後の活動に関する検討およびアンケート調査を行う。
  - c. 女性超音波工学フェローとの懇談会を開催し、超音波医学会を発展させ、工学系女性会員を増やすため、意見交換を行う。
  - d. 令和3年度日本医師会女性医師支援担当者連絡会に参加する。

[公益目的事業 調査研究事業]

- 20 超音波画像のデータベース構築・人工知能診断開発推進委員会
  - 臨床研究等のICT基盤構築に関する調査研究事業として、次世代に向けた超音波画像データベースを収集し超音波の人工知能診断開発研究に取り組む。

[法人事業/法人管理関係]

- 21 会員資格審査関係

会員の取扱規則に従い、会員資格に関する下記の認定の審査を行う。

- a. 入会希望者、及び退会希望者の審査
- b. 会員資格喪失該当者の審査
- c. 会員種別変更希望者の審査
- d. 休会希望者の審査
- e. 災害被災者の会費免除の審査

[法人事業／法人管理関係]

22 規約関係

理事長の諮問を受けて、学会運営に関する諸規約の制定、及び改正について逐次審議し、作案する。

[法人事業／法人管理関係]

23 個人情報保護関係

本会が保有する個人情報提を適切に管理する。

[会員相互補助事業]

VI 日本医学会関係

- 1 日本医学会定時総会に出席する。
- 2 日本医学会シンポジウムに協力する。
- 3 令和3年度日本医学会分科会用語委員会に出席する。
- 4 日本医学会研究倫理教育研修会に出席する。

(資料5)

**令和3年度 収支予算書**  
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	720	3,600	△ 2,880	
入金収入	1,450,000	1,450,000	0	
会費収入	160,603,000	160,113,000	490,000	
正会員会費	( 83,850,000 )	( 85,800,000 )	( △ 1,950,000 )	@13,000円×6,450人
シニア会員会費	( 12,650,000 )	( 11,880,000 )	( 770,000 )	@11,000円×1,150人
準会員会費	( 62,400,000 )	( 60,650,000 )	( 1,750,000 )	@10,000×1,200・@7,000×7,200
学生会員会費	( 63,000 )	( 63,000 )	( 0 )	@3,500円×18人
賛助会員会費	( 1,640,000 )	( 1,720,000 )	( △ 80,000 )	@40,000円×41口(11社)
学術集会関係	139,098,000	80,290,500	58,807,500	
参加費収入	( 66,700,000 )	( 32,480,000 )	( 34,220,000 )	
共催セミナー収入ほか	( 60,995,000 )	( 46,250,000 )	( 14,745,000 )	
広告収入	( 1,903,000 )	( 940,000 )	( 963,000 )	
寄付金収入	( 1,500,000 )	( 20,000 )	( 1,480,000 )	
補助金・助成金収入	( 8,000,000 )	( 600,000 )	( 7,400,000 )	
受取利息	( 0 )	( 500 )	( △ 500 )	
地方会関係	49,692,000	53,299,000	△ 3,607,000	
参加費収入	( 14,015,000 )	( 18,140,000 )	( △ 4,125,000 )	
共催セミナー収入ほか	( 26,061,000 )	( 25,915,000 )	( 146,000 )	
広告収入	( 6,116,000 )	( 6,234,000 )	( △ 118,000 )	
寄付金収入	( 3,250,000 )	( 2,860,000 )	( 390,000 )	
雑収入	( 250,000 )	( 150,000 )	( 100,000 )	
編集委員会	2,047,000	2,400,000	△ 353,000	
学会誌別刷収入	( 90,000 )	( 90,000 )	( 0 )	和文誌6回
広告収入	( 160,000 )	( 210,000 )	( △ 50,000 )	
著作権・印税収入	( 1,300,000 )	( 1,700,000 )	( △ 400,000 )	著作権使用料
資料頒布収入	( 497,000 )	( 400,000 )	( 97,000 )	オンデマンド印刷等頒布ほか
顕彰委員会	320	1,700	△ 1,380	
特定資産運用収入	( 320 )	( 1,700 )	( △ 1,380 )	
教育セッション関係	2,400,000	2,453,600	△ 53,600	
参加費収入	( 2,400,000 )	( 2,400,000 )	( 0 )	
資料頒布収入	( 0 )	( 53,600 )	( △ 53,600 )	教育セッションWEB配信・DVD
講習会関係	10,040,000	10,120,400	△ 80,400	
参加費収入	( 10,040,000 )	( 10,040,000 )	( 0 )	4回開催
資料頒布収入	( 0 )	( 80,400 )	( △ 80,400 )	講習会WEB配信・DVD
小規模講習会関係	190,000	230,000	△ 40,000	
参加費収入	( 190,000 )	( 230,000 )	( △ 40,000 )	8回開催
必修講習会関係	8,030,000	13,119,920	△ 5,089,920	
参加費収入	( 4,950,000 )	( 9,873,600 )	( △ 4,923,600 )	
資料頒布収入	( 3,080,000 )	( 3,246,320 )	( △ 166,320 )	E-learning
専門医制度委員会	17,867,400	13,448,800	4,418,600	
試験・新規認定収入	( 10,920,000 )	( 5,991,000 )	( 4,929,000 )	試験受験料・認定料
更新認定収入	( 5,205,000 )	( 5,425,000 )	( △ 220,000 )	
資料頒布収入	( 1,742,400 )	( 2,032,800 )	( △ 290,400 )	専門医問題集
工学フェロー認定審査委員会	52,500	57,500	△ 5,000	
新規認定収入	( 30,000 )	( 35,000 )	( △ 5,000 )	
更新認定収入	( 22,500 )	( 22,500 )	( 0 )	
検査士制度委員会	66,443,560	66,327,430	116,130	
試験・新規認定収入	( 45,710,000 )	( 45,710,000 )	( 0 )	試験受験料・認定料
更新認定収入	( 20,395,000 )	( 20,279,000 )	( 116,000 )	↳(指導検査士含む)
著作権・印税収入	( 338,560 )	( 338,430 )	( 130 )	検査士問題集印税
国際交流委員会	90	450	△ 360	基金預金利息
特定資産運用収入	( 90 )	( 450 )	( △ 360 )	
広報委員会	180	500	△ 320	基金預金利息
特定資産運用収入	( 180 )	( 500 )	( △ 320 )	
受取利息	2,900	15,500	△ 12,600	基金分は除く
雑収入	10,000	0	10,000	在外会員手数料
事業活動収入計 (A)	457,927,670	403,331,900	54,595,770	
2. 事業活動支出				
事業費				
学術集会関係	137,508,531	82,760,000	54,748,531	学術集会補助金
臨時雇い賃金	( 11,414,830 )	( 8,470,000 )	( 2,944,830 )	2,000,000円
会計顧問料	( 600,000 )	( 550,000 )	( 50,000 )	学術集会補助金(託児所分)
文具消耗品費	( 4,623,960 )	( 7,160,000 )	( △ 2,536,040 )	500,000円
会場・会議費	( 43,662,287 )	( 31,000,000 )	( 12,662,287 )	
印刷費	( 5,961,395 )	( 3,340,000 )	( 2,621,395 )	
通信・運搬費	( 99,119 )	( 400,000 )	( △ 300,881 )	
旅費交通費	( 190,960 )	( 1,740,000 )	( △ 1,549,040 )	
払込手数料	( 0 )	( 200,000 )	( △ 200,000 )	
システム運営費	( 61,326,470 )	( 7,780,000 )	( 53,546,470 )	
業務委託費	( 9,629,510 )	( 14,120,000 )	( △ 4,490,490 )	
顕彰関係費	( 0 )	( 100,000 )	( △ 100,000 )	
関連行事費	( 0 )	( 7,500,000 )	( △ 7,500,000 )	
諸謝金	( 0 )	( 400,000 )	( △ 400,000 )	

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減	備 考
学術集会(本部)・委員会	564,800	615,000	△ 50,200	
臨時雇い賃金	( 100,000 )	( 100,000 )	( 0 )	
会場・会議費	( 42,000 )	( 42,000 )	( 0 )	
通信・運搬費	( 23,000 )	( 23,000 )	( 0 )	
旅費交通費	( 399,800 )	( 450,000 )	( △ 50,200 )	神戸
地方会関係	64,814,000	67,942,000	△ 3,128,000	
臨時雇い賃金	( 5,131,000 )	( 6,181,000 )	( △ 1,050,000 )	
文具消耗品費	( 1,289,000 )	( 2,107,000 )	( △ 818,000 )	
会場・会議費	( 28,963,000 )	( 25,635,000 )	( 3,328,000 )	
印刷費	( 9,905,000 )	( 8,275,000 )	( 1,630,000 )	
通信・運搬費	( 2,732,000 )	( 2,845,000 )	( △ 113,000 )	
旅費交通費	( 1,645,000 )	( 2,529,000 )	( △ 884,000 )	
払込手数料	( 118,000 )	( 241,000 )	( △ 123,000 )	
システム運営費	( 844,000 )	( 218,000 )	( 626,000 )	
業務委託費	( 10,577,000 )	( 16,851,000 )	( △ 6,274,000 )	
顕彰関係費	( 600,000 )	( 770,000 )	( △ 170,000 )	
諸謝金	( 3,010,000 )	( 2,290,000 )	( 720,000 )	
地方会(本部)・委員会	1,386,000	842,200	543,800	
会場・会議費	( 91,000 )	( 94,700 )	( △ 3,700 )	
通信・運搬費	( 10,000 )	( 10,000 )	( 0 )	
システム運営費	( 1,285,000 )	( 737,500 )	( 547,500 )	
編集委員会	39,785,500	44,219,700	△ 4,434,200	
学会誌出版費	( 26,838,000 )	( 30,210,000 )	( △ 3,372,000 )	
発送経費	( 4,642,500 )	( 4,750,000 )	( △ 107,500 )	
校正費	( 5,360,000 )	( 3,300,000 )	( 2,060,000 )	
諸謝金	( 500,000 )	( 500,000 )	( 0 )	
システム運営費	( 950,000 )	( 2,919,000 )	( △ 1,969,000 )	
会場・会議費	( 95,000 )	( 140,700 )	( △ 45,700 )	
旅費交通費	( 1,400,000 )	( 2,400,000 )	( △ 1,000,000 )	
研究開発促進委員会	179,600	230,500	△ 50,900	研究開発促進委員会
文具消耗品費	( 1,500 )	( 1,500 )	( 0 )	
会場・会議費	( 18,100 )	( 97,000 )	( △ 78,900 )	
通信・運搬費	( 10,000 )	( 12,000 )	( △ 2,000 )	
旅費交通費	( 150,000 )	( 120,000 )	( 30,000 )	
研究会関係	1,500,000	1,800,000	△ 300,000	研究会設置費(3研究会)
文具消耗品費	( 290,000 )	( 285,000 )	( 5,000 )	
会場・会議費	( 470,000 )	( 410,000 )	( 60,000 )	
印刷費	( 600,000 )	( 790,000 )	( △ 190,000 )	
通信・運搬費	( 130,000 )	( 55,000 )	( 75,000 )	
旅費交通費	( 0 )	( 230,000 )	( △ 230,000 )	
払込手数料	( 10,000 )	( 30,000 )	( △ 20,000 )	
顕彰委員会	5,275,700	5,044,400	231,300	
顕彰関係費	( 4,450,000 )	( 4,500,000 )	( △ 50,000 )	
文具・消耗品費	( 12,000 )	( 12,000 )	( 0 )	
会場・会議費	( 183,700 )	( 182,400 )	( 1,300 )	
印刷費	( 50,000 )	( 50,000 )	( 0 )	
通信・運搬費	( 30,000 )	( 30,000 )	( 0 )	
旅費交通費	( 550,000 )	( 270,000 )	( 280,000 )	
用語・診断基準委員会	1,287,900	1,173,600	114,300	
会費・分担金	( 310,000 )	( 310,000 )	( 0 )	日本乳がん検診精度管理中央機構
会場・会議費	( 506,700 )	( 290,000 )	( 216,700 )	
通信・運搬費	( 9,000 )	( 9,000 )	( 0 )	
旅費交通費	( 462,200 )	( 564,600 )	( △ 102,400 )	小委員会を含む
機器及び安全に関する委員会	1,691,900	2,077,200	△ 385,300	
会費・分担金	( 200,000 )	( 200,000 )	( 0 )	日本医療安全調査機構
会場・会議費	( 139,100 )	( 181,200 )	( △ 42,100 )	
印刷費	( 100,000 )	( 290,000 )	( △ 190,000 )	
通信・運搬費	( 206,000 )	( 206,000 )	( 0 )	
旅費交通費	( 1,046,800 )	( 1,200,000 )	( △ 153,200 )	
教育委員会	419,000	576,500	△ 157,500	教育委員会
会場・会議費	( 54,700 )	( 70,200 )	( △ 15,500 )	
通信・運搬費	( 3,000 )	( 3,000 )	( 0 )	
旅費交通費	( 361,300 )	( 503,300 )	( △ 142,000 )	
教育セッション関係	1,621,400	1,554,600	66,800	
業務委託費	( 330,000 )	( 330,000 )	( 0 )	
諸謝金	( 701,400 )	( 534,600 )	( 166,800 )	講師旅費を含む
印刷費	( 570,000 )	( 570,000 )	( 0 )	教育セッションテキスト含む
通信・運搬費	( 20,000 )	( 20,000 )	( 0 )	
旅費交通費	( 0 )	( 100,000 )	( △ 100,000 )	

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減	備 考
講習会関係	9,136,400	9,136,400	0	4回開催
システム運営費	( 220,000 )	( 220,000 )	( 0 )	
業務委託費	( 2,400,000 )	( 2,400,000 )	( 0 )	
諸謝金	( 1,336,400 )	( 1,336,400 )	( 0 )	講師旅費を含む
会場・会議費	( 2,480,000 )	( 2,480,000 )	( 0 )	
印刷費	( 600,000 )	( 600,000 )	( 0 )	講習会テキスト含む
通信・運搬費	( 100,000 )	( 100,000 )	( 0 )	
旅費交通費	( 2,000,000 )	( 2,000,000 )	( 0 )	
小規模講習会関係	3,055,200	4,095,000	△ 1,039,800	8回開催
諸謝金	( 1,069,200 )	( 1,350,000 )	( △ 280,800 )	講師旅費を含む
臨時雇い賃金	( 320,000 )	( 400,000 )	( △ 80,000 )	
会場・会議費	( 90,000 )	( 50,000 )	( 40,000 )	
印刷費	( 0 )	( 310,000 )	( △ 310,000 )	小規模講習会テキスト含む
通信・運搬費	( 16,000 )	( 18,000 )	( △ 2,000 )	
旅費交通費	( 1,560,000 )	( 1,967,000 )	( △ 407,000 )	
必修講習会	9,567,000	9,811,400	△ 244,400	
頒布資料印刷費	( 180,000 )	( 180,000 )	( 0 )	
システム運営費	( 3,300,000 )	( 4,473,400 )	( △ 1,173,400 )	
業務委託費	( 2,693,000 )	( 2,260,000 )	( 433,000 )	
諸謝金	( 0 )	( 245,000 )	( △ 245,000 )	講師旅費を含む
会場・会議費	( 2,400,000 )	( 1,825,000 )	( 575,000 )	
印刷費	( 220,000 )	( 220,000 )	( 0 )	テキスト含む
通信・運搬費	( 135,000 )	( 135,000 )	( 0 )	
払込手数料	( 639,000 )	( 473,000 )	( 166,000 )	
専門医制度委員会	7,098,025	7,500,100	△ 402,075	
システム運営費	( 117,205 )	( 678,200 )	( △ 560,995 )	
業務委託費	( 175,000 )	( 175,000 )	( 0 )	専門医認定試験採点
諸謝金	( 155,000 )	( 515,000 )	( △ 360,000 )	
臨時雇い賃金	( 425,000 )	( 225,000 )	( 200,000 )	
会場・会議費	( 2,058,460 )	( 1,070,300 )	( 988,160 )	
印刷費	( 625,900 )	( 651,700 )	( △ 25,800 )	試験問題作成ほか
通信・運搬費	( 762,260 )	( 684,900 )	( 77,360 )	
旅費交通費	( 2,779,200 )	( 3,500,000 )	( △ 720,800 )	
工学フェロー認定審査委員会	2,327,400	256,500	2,070,900	
システム運営費	( 2,233,000 )	( 0 )	( 2,233,000 )	
会場・会議費	( 5,300 )	( 15,000 )	( △ 9,700 )	
通信・運搬費	( 6,300 )	( 6,700 )	( △ 400 )	
旅費交通費	( 82,800 )	( 234,800 )	( △ 152,000 )	
検査士制度委員会	35,643,855	21,018,400	14,625,455	
システム運営費	( 6,905,300 )	( 1,394,300 )	( 5,511,000 )	
業務委託費	( 332,000 )	( 312,000 )	( 20,000 )	
諸謝金	( 2,577,000 )	( 2,577,000 )	( 0 )	
臨時雇い賃金	( 1,966,700 )	( 1,630,400 )	( 336,300 )	
会場・会議費	( 17,090,855 )	( 7,763,900 )	( 9,326,955 )	
印刷費	( 2,607,000 )	( 2,670,800 )	( △ 63,800 )	
通信・運搬費	( 2,605,000 )	( 3,170,000 )	( △ 565,000 )	
旅費交通費	( 1,560,000 )	( 1,500,000 )	( 60,000 )	
国際交流委員会	7,834,400	5,393,300	2,441,100	
奨学金	( 4,800,000 )	( 2,400,000 )	( 2,400,000 )	2名(2021)+2名(2020)
会費・分担金	( 2,576,300 )	( 2,650,300 )	( △ 74,000 )	AFSUMB分担金
諸謝金	( 240,000 )	( 120,000 )	( 120,000 )	
会場・会議費	( 8,100 )	( 13,000 )	( △ 4,900 )	
通信・運搬費	( 10,000 )	( 10,000 )	( 0 )	
旅費交通費	( 200,000 )	( 200,000 )	( 0 )	
WFUMB機関誌関係	0	977,900	△ 977,900	取り扱い終了
WFUMB機関誌購入費	( 0 )	( 866,300 )	( △ 866,300 )	
発送経費	( 0 )	( 111,600 )	( △ 111,600 )	
広報委員会	2,362,000	2,528,000	△ 166,000	
システム運営費	( 2,362,000 )	( 2,528,000 )	( △ 166,000 )	メールマガジン発行含む
企画委員会	174,800	306,600	△ 131,800	
会場・会議費	( 18,600 )	( 13,600 )	( 5,000 )	
通信・運搬費	( 3,000 )	( 3,000 )	( 0 )	
旅費交通費	( 153,200 )	( 290,000 )	( △ 136,800 )	
キャリア支援・ダイバーシティ推進委員会	509,100	521,300	△ 12,200	旧)男女共同参画委員会
諸謝金	( 100,200 )	( 100,200 )	( 0 )	
会場・会議費	( 104,600 )	( 52,100 )	( 52,500 )	
通信・運搬費	( 9,000 )	( 6,000 )	( 3,000 )	
旅費交通費	( 295,300 )	( 363,000 )	( △ 67,700 )	
災害対策委員会	32,900	0	32,900	新規
会場・会議費	( 29,900 )	( 0 )	( 29,900 )	
通信・運搬費	( 3,000 )	( 0 )	( 3,000 )	
超音波画像のデータベース構築・人工知能診断開発推進委員会	5,210,000	0	5,210,000	新規
システム運営費	( 3,000,000 )	( 0 )	( 3,000,000 )	
業務委託費	( 2,210,000 )	( 0 )	( 2,210,000 )	
事業費計	338,985,411	270,380,600	68,604,811	

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減	備 考
管理費				
給与手当	52,297,000	52,373,000	△ 76,000	
会計顧問料	880,000	880,000	0	
福利厚生費	486,000	490,000	△ 4,000	
法定福利費	8,930,600	8,631,000	299,600	
職員交通費	1,512,500	1,512,500	0	
事務所賃借料	20,065,800	20,065,800	0	
事務用機器賃借料	917,000	917,100	△ 100	
備品費	200,000	200,000	0	
文具消耗品費	380,000	432,000	△ 52,000	
光熱水料	1,260,000	1,200,000	60,000	
事務OA化費	1,000,000	1,800,000	△ 800,000	
会場・会議費	500,000	864,000	△ 364,000	
印刷費	1,650,000	1,532,000	118,000	
通信・運搬費	3,366,259	3,325,500	40,759	
旅費交通費	2,300,000	3,300,000	△ 1,000,000	理事会等
各種保険料	163,400	160,500	2,900	役員賠償責任保険・火災保険
租税公課	4,000,000	3,900,000	100,000	
払込手数料	2,200,000	2,500,000	△ 300,000	
システム運営費	200,000	455,000	△ 255,000	
会費・分担金	520,000	516,000	4,000	日本医学会、公益法人協会ほか
雑費	400,000	400,000	0	
保険委員会	915,800	625,000	290,800	
会費・分担金	( 600,000 )	( 600,000 )	( 0 )	内保連、外保連
会場・会議費	( 34,900 )	( 10,000 )	( 24,900 )	
通信・運搬費	( 5,000 )	( 5,000 )	( 0 )	
旅費交通費	( 275,900 )	( 10,000 )	( 265,900 )	
倫理委員会	32,900	13,000	19,900	
会場・会議費	( 29,900 )	( 10,000 )	( 19,900 )	
通信・運搬費	( 3,000 )	( 3,000 )	( 0 )	
利益相反委員会	160,000	210,000	△ 50,000	
会場・会議費	( 10,000 )	( 10,000 )	( 0 )	
旅費交通費	( 150,000 )	( 200,000 )	( △ 50,000 )	
規約関係	5,000	5,000	0	
通信・運搬費	( 5,000 )	( 5,000 )	( 0 )	
選挙関係	0	4,043,900	△ 4,043,900	
会場・会議費	( 0 )	( 14,900 )	( △ 14,900 )	
通信・運搬費	( 0 )	( 3,000 )	( △ 3,000 )	
システム運営費	( 0 )	( 4,026,000 )	( △ 4,026,000 )	
管理費計	104,342,259	110,351,300	△ 6,009,041	
事業活動支出計 (B)	443,327,670	380,731,900	62,595,770	
事業活動収支差額 (C)=(A)-(B)	14,600,000	22,600,000	△ 8,000,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定預金取崩収入	900,000	900,000	0	
松尾賞基金取崩収入	( 300,000 )	( 300,000 )	( 0 )	
伊東賞基金取崩収入	( 600,000 )	( 600,000 )	( 0 )	
投資活動収入計 (D)	900,000	900,000	0	
2. 投資活動支出				
特定預金繰入支出	15,500,000	23,500,000	△ 8,000,000	
退職給付引当預金支出	( 12,000,000 )	( 16,000,000 )	( △ 4,000,000 )	
学術奨励基金組入支出	( 1,500,000 )	( 3,500,000 )	( △ 2,000,000 )	
システム関連基金組入支出	( 2,000,000 )	( 4,000,000 )	( △ 2,000,000 )	
投資活動支出計 (E)	15,500,000	23,500,000	△ 8,000,000	
投資活動収支差額 (F)=(D)-(E)	△ 14,600,000	△ 22,600,000	8,000,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入			0	
財務活動収入計 (G)	0	0	0	
2. 財務活動支出			0	
財務活動支出計 (H)	0	0	0	
財務活動収支差額 (J)=(G)-(H)	0	0	0	
当期収支差額 (K)=(C)+(F)+(J)	0	0	0	
前期繰越収支差額 (L)	0	0	0	
次期繰越収支差額 (K)+(L)	0	0	0	

公益社団法人収支予算内訳書(損益計算ベース)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計		収益事業等会計 小計	法人会計	内部取引消去	合計
	公1	資格認定事業	会員相互補助事業					
1.経常増減の部								
(1)経常収益								
基本財産運用収入	0	0	0	0	0	720	0	720
特定資産運用収入	590	0	0	0	0	0	0	590
入金収入	725,000	0	0	0	0	725,000	0	1,450,000
会費収入	80,301,500	0	0	0	0	80,301,500	0	160,603,000
参加費収入	98,295,000	0	0	0	0	0	0	98,295,000
共催セミナー収入ほか	87,056,000	0	0	0	0	0	0	87,056,000
広告収入	8,179,000	0	0	0	0	0	0	8,179,000
試験・新規認定収入	0	56,660,000	0	0	56,660,000	0	0	56,660,000
更新認定収入	0	25,622,500	0	0	25,622,500	0	0	25,622,500
学会誌別刷収入	90,000	0	0	0	0	0	0	90,000
資料頒布収入	5,319,400	0	0	0	0	0	0	5,319,400
著作権・印税収入	1,638,560	0	0	0	0	0	0	1,638,560
寄付金収入	4,750,000	0	0	0	0	0	0	4,750,000
補助金・助成金収入	8,000,000	0	0	0	0	0	0	8,000,000
受取利息収入	0	0	0	0	0	2,900	0	2,900
雑収入	250,000	0	0	0	0	10,000	0	260,000
経常収益計	294,605,050	82,282,500	0	0	82,282,500	81,040,120	0	457,927,670
(2)経常費用								
事業費								
学会誌出版費	26,838,000	0	0	0	0	0	0	26,838,000
発送経費	4,642,500	0	0	0	0	0	0	4,642,500
校正費	5,360,000	0	0	0	0	0	0	5,360,000
表彰関係費	5,050,000	0	0	0	0	0	0	5,050,000
奨学金	4,800,000	0	0	0	0	0	0	4,800,000
給与手当	23,531,014	8,005,395	1,455,527	9,460,922	9,460,922	0	0	32,991,936
臨時雇い賃金	16,965,830	2,391,700	0	2,391,700	2,391,700	0	0	19,357,530
会計顧問料	600,000	0	0	0	0	0	0	600,000
法定福利費	4,331,341	1,473,549	267,918	1,741,467	1,741,467	0	0	6,072,808
職員交通費	733,569	249,564	45,376	294,940	294,940	0	0	1,028,509
事務所賃借料	9,731,913	3,310,857	601,974	3,912,831	3,912,831	0	0	13,644,744
備品費	0	0	0	0	0	0	0	0
文具消耗品費	6,216,460	0	0	0	0	0	0	6,216,460
光熱水料	611,100	207,900	37,800	245,700	245,700	0	0	856,800
会場・会議費	79,203,687	19,154,615	123,200	19,277,815	19,277,815	0	0	98,481,502
印刷費	18,006,395	3,232,900	0	3,232,900	3,232,900	0	0	21,239,295
通信・運搬費	5,165,754	3,928,992	115,988	4,044,980	4,044,980	0	0	9,210,734
旅費・交通費	9,966,060	4,422,000	448,500	4,870,500	4,870,500	0	0	14,836,560
頒布資料印刷費	180,000	0	0	0	0	0	0	180,000
WFUMB機関誌購入費	0	0	0	0	0	0	0	0
払込手数料	767,000	0	0	0	0	0	0	767,000
システム運営費	70,287,470	9,255,505	0	9,255,505	9,255,505	0	0	79,542,975
租税公課	1,940,000	700,000	0	700,000	700,000	0	0	2,640,000
業務委託費	25,629,510	507,000	0	507,000	507,000	0	0	26,136,510
会費・分担金	3,086,300	0	0	0	0	0	0	3,086,300
関連行事費	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	6,857,000	2,732,000	100,200	2,832,200	2,832,200	0	0	9,689,200
賞与引当金繰入額	1,814,134	623,610	94,486	718,096	718,096	0	0	2,532,230
退職給付費用	2,561,792	880,615	133,427	1,014,042	1,014,042	0	0	3,575,834
減価償却費	0	34,930	4,851	39,781	39,781	0	0	39,781
事業費計	334,876,829	61,111,132	3,429,247	64,540,379	64,540,379	0	0	399,417,208
管理費								
給与手当	0	0	0	0	0	15,525,615	0	15,525,615
会計顧問料	0	0	0	0	0	880,000	0	880,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	486,000	0	486,000
法定福利費	0	0	0	0	0	2,857,792	0	2,857,792
職員交通費	0	0	0	0	0	483,991	0	483,991
事務所賃借料	0	0	0	0	0	6,421,056	0	6,421,056
事務所用機器賃借料	0	0	0	0	0	917,000	0	917,000
備品費	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000
文具消耗品費	0	0	0	0	0	380,000	0	380,000
光熱水料	0	0	0	0	0	403,200	0	403,200
事務OA化費	0	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000
会場・会議費	0	0	0	0	0	574,800	0	574,800
印刷費	0	0	0	0	0	1,650,000	0	1,650,000
通信・運搬費	0	0	0	0	0	1,090,204	0	1,090,204
旅費・交通費	0	0	0	0	0	2,725,900	0	2,725,900
租税公課	0	0	0	0	0	1,360,000	0	1,360,000
払込手数料	0	0	0	0	0	2,200,000	0	2,200,000
システム運営費	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000
会費・分担金	0	0	0	0	0	1,120,000	0	1,120,000
保険料	0	0	0	0	0	163,400	0	163,400
業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	400,000	0	400,000
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	1,209,425	0	1,209,425
退職給付費用	0	0	0	0	0	1,707,856	0	1,707,856
減価償却費	0	0	0	0	0	154,273	0	154,273
管理費計	0	0	0	0	0	44,110,512	0	44,110,512
経常費用計	334,876,829	61,111,132	3,429,247	64,540,379	64,540,379	44,110,512	0	443,527,720
当期経常増減額	△ 40,271,779	21,171,368	△ 3,429,247	17,742,121	17,742,121	36,929,608	0	14,399,950
2.経常外増減の部								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 40,271,779	21,171,368	△ 3,429,247	17,742,121	17,742,121	36,929,608	0	14,399,950
一般正味財産期首残高	238,384,854			17,050,908	17,050,908	103,273,336		358,709,098
一般正味財産期末残高	198,113,075			34,793,029	34,793,029	140,202,944		373,109,048

(注) 資金調達及び設備投資の見込みについて

- 資金調達の見込みについて  
当年度における借り入れの予定 …… なし
- 設備投資の見込みについて  
当年度における重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定 …… なし

**会費滞納による会員資格喪失者**  
(令和3年3月31日)

157名

内訳 正会員 89名

シニア会員 16名

準会員 52名

学生会員 0名

(資料7)

## 名 誉 会 員 推 薦

本学会名誉会員規則第4条に照らし、以下の方を推薦する。

マスマ トオル  
1. 増山 理 氏

ウオン ジェ リー  
2. Won Jae Lee 氏

## 功 勞 会 員 推 薦

本学会功勞会員規則第4条に照らし、以下の方を推薦する。

オオテ ノブユキ  
1. 大手信之 氏

ホンダ ノブユキ  
2. 本田伸行 氏

ヤマコシ ヨシキ  
3. 山越芳樹 氏

イシクラ フミノブ  
4. 石蔵文信 氏

ヤスダ エイスケ  
5. 安田鋭介 氏

## 第23回特別学会賞

工藤正俊  
(近畿大学消化器内科)

## 第20回松尾賞

神山直久  
(GEヘルスケア・ジャパン株式会社超音波製品開発部)

北野雅之  
(和歌山県立医科大学第二内科)

瀬尾由広  
(名古屋市立大学大学院医学研究科循環器内科学)

## 論文賞

### 第35回菊池賞

Discrimination of thoracic spine from muscle based on their difference in ultrasound reflection and scattering characteristics (J Med Ultrasonics Vol.47, No.1)

Tomohiro Yokoyama<sup>1</sup>, Shohei Mori<sup>2</sup>, Mototaka Arakawa<sup>1,2\*</sup>, Eiko Onishi<sup>3</sup>, Masanori Yamauchi<sup>3</sup>, and Hiroshi Kanai<sup>2,1</sup>

(<sup>1</sup>Graduate School of Biomedical Engineering, Tohoku University, <sup>2</sup>Graduate School of Engineering, Tohoku University, <sup>3</sup>Department of Anesthesiology and Perioperative Medicine, Tohoku University School of Medicine)

Modified high-resolution wavenumber analysis for detection of pulse wave velocity using coefficient of variation of arterial wall acceleration waveforms (J Med Ultrasonics Vol.47, No.2)

Ryo Nagaoka<sup>1</sup>, Hideyuki Hasegawa<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>Graduate School of Science and Engineering for Research, University of Toyama)

### 第16回伊東賞

Regional heterogeneity of afterload sensitivity in myocardial strain (J Med Ultrasonics Vol.47, No.4)

Toshihiko Asanuma<sup>1</sup>, Tomohito Nakayama<sup>1</sup>, Kasumi Masuda<sup>1</sup>, Serina Takeda<sup>1</sup>, Satoshi Nakatani<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>Division of Functional Diagnostics, Department of Health Sciences, Osaka University Graduate School of Medicine)

Prediction of recurrence and remission using superb microvascular imaging in rheumatoid arthritis (J Med Ultrasonics Vol.47, No.1)

Hidemasa Matsuo<sup>1</sup>, Akari Imamura<sup>1</sup>, Madoka Shimizu<sup>1</sup>, Maiko Inagaki<sup>1</sup>, Yuko Tsuji<sup>1</sup>, Shuichiro Nakabo<sup>2</sup>, Motomu Hashimoto<sup>3</sup>, Hiromu Ito<sup>3,4</sup>, Shiro Tanaka<sup>5</sup>, Tsuneyo Mimori<sup>2,3</sup>, Yasutomo Fujii<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>Department of Human Health Sciences, Graduate School of Medicine, Kyoto University, <sup>2</sup>Department of Rheumatology and Clinical Immunology, Graduate School of Medicine, <sup>3</sup>Department of Advanced Medicine for Rheumatic Diseases, Graduate School of Medicine, <sup>4</sup>Department of Orthopedic Surgery, Graduate School of Medicine, <sup>5</sup>Department of Clinical Biostatistics, Graduate School of Medicine)

## 第21回技術賞

「Dual Sonic」  
グループ代表者 谷口哲哉  
(コニカミノルタ株式会社)

「System in Probe Handle技術によるワイヤレス超音波診断装置の開発」  
グループ代表者 足立直人  
(株式会社ソシオネクスト)

## 第10回新人賞

[東北地方会]  
第59回東北地方会学術集会発表【基礎】  
多周波位相差トラッキング法による心筋ストレインレート計測  
小原 優  
(東北大学大学院医工学研究科)

### 【顕彰委員会】

委員長 工藤 信樹

副委員長 島 二郎

### 委 員

(基 礎)	(表 位)	秋山	い	わか	長谷川英之			
(体 環)	(器 器)	藤永	俊	史	尾本きよか			
(循 環)	(器 器)	岩小	永	史	瀬尾由広	渡邊	望	
(消 化)	(器 器)	小川	真	弘	北野雅之	西田	睦	
(泌 尿)	(器 器)	陣崎	雅	弘				
(産 婦)	(人 科)	菊池	昭	彦				
(小 児)	(科)	市橋	光					

以上15名